

2021年度
事業報告書
(原案)

第26期

自 2021年4月 1日

至 2022年3月31日

社会福祉法人コメント

東京都町田市原町田5丁目4番19号

2021年度

法人本部事業報告書

(原案)

第26期

自 2021年4月 1日
至 2022年3月31日

社会福祉法人コメント

東京都町田市原町田5丁目4番19号

2021(令和3)年度 法人事業報告

はじめに

年初めから予想だにできなかった・・・「戦争」が行われている。ウクライナで・・・50年以上前にベトナムで行われていたように。自然災害や、観光船事故等々・・・ただならぬ状況・情勢の中、新しい年度を迎えている。

今年度（2022年）より労働施策総合推進法に基づき、「パワーハラスメント防止措置」が事業主にも義務化された。それを機にコメントにおいても各事業所・各部門に、法人設立の経過と基本理念の周知を通じて「法」への理解を図った。

さらに、映画「プラスチック」の上映を観て持続可能な社会活動としての法人コメントの運営の在り方等を職員研修としてやるよう検討しているところである。

法人理念を周知することは長年の法人コメントの課題であった。次年度も法人コメントの理念に沿って事業運営をより一層展開できるように心掛けてゆく。

※評価は、A：達成できた B：一部達成出来た C：達成できなかった

2021年度の目標

I. 法人理念である、「私たちは、誰もが互いに認め合い、支え合い、助けあえる地域と文化を創造します」を職員のみならず利用者とも共有し、理念の中身をも検証・理解を深め実践に活かしていく。

1. 職員ミーティング、利用者ミーティング等を通じ、理事長自ら法人理念の再認識をできる機会をもうける。また現在の中期計画の実施状況の振り返りと、新たな中・長期計画を創造していく。

今年度下期に、理事長が全職員に向けコメントの理念や設立時を含めた沿革など共有することができた。 新たな中・長期計画は具体的な議論に至っていない。	B
---	----------

2. 開かれた施設として、事業内容の公開を明確にし、また、今後の5階ホール・3階会議室の一般利用については、コメント友の会とも協議して決めていく。

コメント通信、ホームページ等での情報掲載、さらには今年度からコメント友の会の「きらきら通信」で職員のインタビューを掲載していただき事業内容の公開は実施できている。 会館の一般開放については、コロナ禍でもあったため中断もしくは制限があった。会館利用を管理する友の会に担当職員が出席し、連絡調整を実施している。	B
--	----------

II. 原町田スクエアにおいては、部門ごとの事業計画に沿って、利用者の個別支援計画が実現できるよう一日一日を大切に運営していく。また、昨年新たに「軽作業部」を創設したのでより幅のある受け入れ・支援事業を展開する。

個別支援計画に基づき支援を実施しているが、計画の位置づけや活用にバラつきがある。 軽作業部については、利用者も増加傾向にあり高齢になった利用者や、初めて福祉サービスを利用する方などの受け皿となっている。	B
--	----------

Ⅲ. 相談支援事業ビギンは、地域障がい者センター及び各関係機関等と連携をとり、利用者ニーズを充分把握し、計画に反映していく。さらに、地域移行・地域定着支援の重要性を鑑み、より一層関係機関等との連携を強めていく。

<p>関係機関との連携や地域移行・定着支援も取り組むことができているが、マンパワーの限界からニーズに応えきれない状況がある。また、計画相談支援の意義などが利用者だけでなく関係機関にも理解されていないと感じることもあり、まずは内部から理解を深めていきたい。</p>	B
---	---

Ⅳ. 町田地域障がい者支援センターは、地域に根ざした相談の拠点となるよう、丁寧に実績を重ねていく。昨年度に再度プロポーザルに参加し、今年度以降も5年間委託を受けることになった。この間の実績を活かして、より一層地域のニーズに応えていく。

<p>地域のニーズに応え、多くの問題解決を要する困難事例に取り組んでいる。年度内に数名の職員退職があり、引継ぎがスムーズに実施できなかったことで職員の負荷が過重となってしまった。</p>	B
---	---

Ⅴ. 共同生活援助あいむ（グループホーム）は、利用者ニーズを踏まえた運営を行う。

<p>様々な状況にある利用者への支援を行っている。現場職員で解決困難な事例については拡大あいむ会議や経営会議等でも検討を実施し対応している。ニーズの詳細の整理と精査、自己責任のバランスや法人全体としてのバックアップ体制の確立には課題を残した。</p>	B
---	---

Ⅵ. 訪問看護事業は、在宅の精神障がい者へも援助活動の幅を広げる事業であると共に、社会福祉法人としては、医療的ケアを出来る事業である。その利点を有効に活かしていく。昨年管理者の退職があったが、スムーズにバトンタッチが出来、スタッフの補充もできたのでより一層チームワークを高めていく。

<p>コメントの各事業や関係機関との連携は実施されている。職員の退職により一時的に訪問件数の減少が見られた。残存スタッフの訪問件数にバラつきがみられることから今後、新規受け入れを実施し、安定させていく必要がある。また、新たな管理者のもと、チームワークを大切に課題に取り組んでいく必要がある。</p>	B
---	---

Ⅶ. 事務局について

1. 各事業及び部門等との連携・情報交換を深め、事務の合理化を進める。

<p>各部門の事務作業の軽減を図るため、情報交換を行い、ソフトの導入や書式の統一など実施した。 連携・情報交換について、全体の部署と連携が深められたかは課題が残る。</p>	B
--	---

2. 職員就業規則その他の規定等を再点検して、改定等すべき点を一つずつ丁寧に職員に徹底していく。

<p>日々変わっていく法律に対応すべく、社労士とも相談して、就業規則等の必要な改定を行うことができた。年度末には長期間議論してきた手当の見直しについて、できる限り丁寧に職員にも説明し、実施することができた。</p>	A
---	---

Ⅷ. その他

1. 利用者及び職員の人権に十分な配慮ができるよう、研修に参加すると共に、苦情解決・個人情報保護等の制度を理解する。

職員は各種研修に参加しているが、研修で得た知識や情報など業務に合わせてそれらの実践や制度の理解、啓発が必要であると感じた。 「苦情解決制度」及び「個人情報保護制度」の再周知は実施できた。	B
--	----------

2. 利用者及び職員の健康管理を徹底する。また、感染症予防の為、館内の清掃・消毒等に努める。

職員の健康管理についての定めは特にないのが課題としてあげられるが、感染症対策については、館内清掃・消毒等に感染予防に努め、委員会も設置され、それぞれ臨機な対応ができるようになった。	A
--	----------

3. 防災計画にのっとり、非常時に備えた訓練を実施する。

コロナ禍で防災訓練が従来通りできなかったが、来年度は防災対策委員会も立ち上がり防災訓練が今まで通りではなく、備蓄品の点検なども併せて行えるようになると思う。	B
--	----------

4. 広報・ホームページ及びコメント通信を充実させ、法人事業を開かれたものとする。

実施は次年度に持ち越された個所もあるが、ホームページのあり方やコメント通信について現場と共有ができ、見直しを議論することができた。	B
---	----------

2020年度社会福祉法人コメットの事業を以下の項目に沿って報告する

A. 法人の運営について

- (1) 理事会・評議員会の開催
- (2) 個人情報保護規程審議委員会に関する事項
- (3) 個人情報保護制度の実施状況
- (4) 苦情相談受付事業
- (5) 感染症予防対策（新型コロナウイルス・インフルエンザ他）に関する事項
- (6) 監査等に関する事項
- (7) 経営会議
- (8) 運営会議
- (9) 拡大運営会議
- (10) その他の会議
- (11) 利用者受入れに関する事項（法人インテーク部門）

B. 地域との関係について

- (1) コメット通信の発行
- (2) 実習・研修の受入
- (3) 講師・委員等の派遣
- (4) 地域の会議等への参加・協力
- (5) 施設設備の地域への開放

C. 安全衛生管理等について

- (1) 衛生管理
- (2) 防火防災管理
- (3) その他の施設・設備管理、修理等

D. 会計について

- (1) 本部会計業務

E. その他

- (1) 自動販売機の売り上げ

A. 法人の運営について

(1) 理事会・評議員会の開催

理事会 評議員会	開催手続	出席理事(監事) 出席評議員	審議事項
第169回 理事会	5/11開催通知・出欠票 6/4資料発送 6/11開催(決議の省略)	10(2)	<input type="checkbox"/> 2020年度事業実施報告 <input type="checkbox"/> 2020年度収支決算報告 <input type="checkbox"/> 監事監査報告 <input type="checkbox"/> 第14期理事・監事候補者の選任 <input type="checkbox"/> 評議員選任・解任委員の選任 <input type="checkbox"/> 苦情解決制度第三者委員及び個人情報保護委員の選任 <input type="checkbox"/> 第13期評議員候補者の推薦 <input type="checkbox"/> 陶芸印刷部門・明和荘タイムス利用者工賃規程「精金手当」の廃止について <input type="checkbox"/> 評議員会の日時と議案について
第103回 評議員会	5/25開催通知・出欠票 6/18資料発送 6/25開催(決議の省略)	11	<input type="checkbox"/> 2020年度事業実施報告 <input type="checkbox"/> 2020年度収支決算報告 <input type="checkbox"/> 第14期理事及び監事の選任
第170回 理事会	5/25開催通知・出欠票 6/18資料発送 6/25開催	10(2)	<input type="checkbox"/> 理事長の互選 <input type="checkbox"/> 積立金について
第171回 理事会	8/25開催通知・出欠票 9/18資料発送 9/25開催(決議の省略)	10(2)	<input type="checkbox"/> 2021年度第一次補正予算書
第172回 理事会	11/4開催通知・出欠票 11/27資料発送 12/4開催	8(2)	<input type="checkbox"/> 役員(理事)の変更(理事候補者の選任) <input type="checkbox"/> 重要な人事(訪問看護・野の花ステーション管理者の変更) <input type="checkbox"/> 「原町田スクエア」弁当・喫茶部門トマトハウスにおける設備整備について <input type="checkbox"/> 2021年度第2次補正予算書(案) <input type="checkbox"/> 評議員会の日時と議案について
第104回 評議員会	11/11開催通知・出欠票 12/4資料発送 12/11開催	10	<input type="checkbox"/> 役員(理事)の変更(理事の選任)
第173回 理事会	2/16開催通知・出欠票 3/9資料発送 3/16開催	8(2)	<input type="checkbox"/> 2021年度第3次補正予算書(案) <input type="checkbox"/> 年度末一時金について <input type="checkbox"/> 「就業規則」の一部改正 <input type="checkbox"/> 「給与規程」の一部改正 <input type="checkbox"/> 原町田スクエア「工賃規程」(トマトハウス部分)の一部改正 <input type="checkbox"/> 2021年度法人検査(町田市)による指摘事項及び改善策の報告 <input type="checkbox"/> 2022年度事業計画(案) <input type="checkbox"/> 2022年度予算(案)

※理事定数10名(会議開催に必要な最低出席者数7名)、評議員定数11名(会議開催に必要な最低出席者数6名)

(2) 個人情報保護規程審議委員会の開催

項目	内容
審議委員会開催	なし

(3) 個人情報保護制度の実施状況(平成13年4月1日事業開始)

項目	内 容
受付件数	0件
説明会の開催	利用開始時に個別に説明

(4) 苦情相談受付事業

項目	内 容
受付件数	0件
説明会の開催	利用開始時に個別に説明

(5) 感染症予防対策(新型コロナウイルス・インフルエンザ他)に関する事項

項目	内 容
感染症対策委員会の設置	2020年度設置
健康状況の確認	体温チェック表の実施
発症時の対応	マニュアルに則り拡大の防止

(6) 監査等に関する事項

内 容	
	2020年度事業監事監査(5/23)会計監事監査(5/23)、法人調査表・法人現況届提出(6月)

(7) 経営会議(随時) 構成員; 理事長・内部理事・事業管理者・事務局長

開催日	審 議 事 項
2021年 4月	<input type="checkbox"/> 事業報告振り返り <input type="checkbox"/> 手当の見直し <input type="checkbox"/> 館内LED
5月	<input type="checkbox"/> コロナ関連 <input type="checkbox"/> 役員会 <input type="checkbox"/> 監事監査 <input type="checkbox"/> 会計事務所総評 <input type="checkbox"/> 役員会議案
6月	<input type="checkbox"/> 夏季賞与 <input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> 手当見直し <input type="checkbox"/> スクエア職員
7月	<input type="checkbox"/> 手当見直し <input type="checkbox"/> 畑の活用
8月	<input type="checkbox"/> 畑の車両 <input type="checkbox"/> 次回理事会 <input type="checkbox"/> 野の花職員 <input type="checkbox"/> 最低賃金 <input type="checkbox"/> 自動水栓補助 <input type="checkbox"/> 手見直し
9月	<input type="checkbox"/> 野の花職員 <input type="checkbox"/> ソフトバンク証券 <input type="checkbox"/> コロナ関連 <input type="checkbox"/> 手当見直し
10月	<input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> ドライブレコーダー <input type="checkbox"/> 上期振り返り <input type="checkbox"/> 育児休暇 <input type="checkbox"/> 手当見直し <input type="checkbox"/> 理事交代 <input type="checkbox"/> 職員募集 <input type="checkbox"/> 設備購入(米とぎ機)
11月	<input type="checkbox"/> 手当見直し <input type="checkbox"/> 職員募集 <input type="checkbox"/> 役員会議案 <input type="checkbox"/> 車両リース <input type="checkbox"/> スクエア職員 <input type="checkbox"/> 冬季賞与 <input type="checkbox"/> 会館利用 <input type="checkbox"/> 職員採用
12月	<input type="checkbox"/> 手当見直し <input type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 車両 <input type="checkbox"/> ワクチン <input type="checkbox"/> 虐待防止
2022年 1月	<input type="checkbox"/> 事業計画 <input type="checkbox"/> 指導監査 <input type="checkbox"/> 職員手当 <input type="checkbox"/> 役員会議案 <input type="checkbox"/> センター職員 <input type="checkbox"/> 業務改善会議 <input type="checkbox"/> 事業計画
2月	<input type="checkbox"/> 事業計画 <input type="checkbox"/> 処遇改善 <input type="checkbox"/> 給与改正 <input type="checkbox"/> GH案件 <input type="checkbox"/> コロナ検査
3月	<input type="checkbox"/> 役員会議案 <input type="checkbox"/> 給与明細 <input type="checkbox"/> 委員会体制 <input type="checkbox"/> 職員復帰 <input type="checkbox"/> 人事 <input type="checkbox"/> 職員採用

(8) 運営会議 (毎週・月曜日) 構成員; 理事長・各管理者・事務局長・部門長・サービス管理責任者

開催日	審議事項
2021年 4月	<input type="checkbox"/> 日程 <input type="checkbox"/> 経営会議報告 <input type="checkbox"/> コロナ関係 <input type="checkbox"/> 防音工事 <input type="checkbox"/> 法人ロゴ <input type="checkbox"/> 有給・代休 <input type="checkbox"/> スクエア第三者評価 <input type="checkbox"/> 避難訓練報告 <input type="checkbox"/> 処遇改善 <input type="checkbox"/> 各種会議・研修報告 <input type="checkbox"/> その他
5月	<input type="checkbox"/> 日程 <input type="checkbox"/> 経営会議報告 <input type="checkbox"/> コロナ関係 <input type="checkbox"/> 外部会議・研修報告 <input type="checkbox"/> 防音工事 <input type="checkbox"/> 職員交通費 <input type="checkbox"/> その他
6月	<input type="checkbox"/> 日程 <input type="checkbox"/> 経営会議報告 <input type="checkbox"/> コロナ関係 <input type="checkbox"/> 外部会議・研修報告 <input type="checkbox"/> 夏季休業 <input type="checkbox"/> その他
7月	<input type="checkbox"/> 日程 <input type="checkbox"/> 経営会議報告 <input type="checkbox"/> コロナ関係 <input type="checkbox"/> 外部会議・研修報告 <input type="checkbox"/> 防音工事引き渡し <input type="checkbox"/> 寄付品 <input type="checkbox"/> 郵便物 <input type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> PCR検査 <input type="checkbox"/> 健康診断 <input type="checkbox"/> その他
8月	<input type="checkbox"/> 日程 <input type="checkbox"/> 経営会議報告 <input type="checkbox"/> コロナ関係 <input type="checkbox"/> 外部会議・研修報告 <input type="checkbox"/> 畑車両 <input type="checkbox"/> 役員会 <input type="checkbox"/> 補正予算 <input type="checkbox"/> LED <input type="checkbox"/> その他
9月	<input type="checkbox"/> 日程 <input type="checkbox"/> 経営会議報告 <input type="checkbox"/> コロナ関係 <input type="checkbox"/> 外部会議・研修報告 <input type="checkbox"/> 役員会 <input type="checkbox"/> 自動水栓 <input type="checkbox"/> 健康診断 <input type="checkbox"/> その他
10月	<input type="checkbox"/> 日程 <input type="checkbox"/> 経営会議報告 <input type="checkbox"/> コロナ関係 <input type="checkbox"/> 外部会議・研修報告 <input type="checkbox"/> 役員会 <input type="checkbox"/> 会議の在り方 <input type="checkbox"/> 年末調整 <input type="checkbox"/> 避難訓練 <input type="checkbox"/> その他
11月	<input type="checkbox"/> 日程 <input type="checkbox"/> 経営会議報告 <input type="checkbox"/> コロナ関係 <input type="checkbox"/> 外部会議・研修報告 <input type="checkbox"/> 避難訓練 <input type="checkbox"/> 助成金 <input type="checkbox"/> 集団指導 <input type="checkbox"/> ドラレコ設置 <input type="checkbox"/> 役員会 <input type="checkbox"/> その他
12月	<input type="checkbox"/> 日程 <input type="checkbox"/> 経営会議報告 <input type="checkbox"/> コロナ関係 <input type="checkbox"/> 外部会議・研修報告 <input type="checkbox"/> ゴミ <input type="checkbox"/> 給与明細 <input type="checkbox"/> 指導監査 <input type="checkbox"/> 役員会 <input type="checkbox"/> 赤い羽根 <input type="checkbox"/> 年未年始 <input type="checkbox"/> その他
2022年 1月	<input type="checkbox"/> 日程 <input type="checkbox"/> 経営会議報告 <input type="checkbox"/> コロナ関係 <input type="checkbox"/> 外部会議・研修報告 <input type="checkbox"/> 都民講演会 <input type="checkbox"/> 手当見直し <input type="checkbox"/> 予算 <input type="checkbox"/> その他
2月	<input type="checkbox"/> 日程 <input type="checkbox"/> 経営会議報告 <input type="checkbox"/> コロナ関係 <input type="checkbox"/> 外部会議・研修報告 <input type="checkbox"/> 理事長の話 <input type="checkbox"/> 法人車両 <input type="checkbox"/> ワクチン <input type="checkbox"/> 手当見直し <input type="checkbox"/> 会館内灰皿 <input type="checkbox"/> 抗原検査キット <input type="checkbox"/> 屋上プリンター <input type="checkbox"/> 給与改定 <input type="checkbox"/> H.P <input type="checkbox"/> その他
3月	<input type="checkbox"/> 日程 <input type="checkbox"/> 経営会議報告 <input type="checkbox"/> コロナ関係 <input type="checkbox"/> 外部会議・研修報告 <input type="checkbox"/> 職員募集 <input type="checkbox"/> ゴミ <input type="checkbox"/> 事業報告・決算スケジュール <input type="checkbox"/> その他

※ 毎朝9時30分から日々の業務確認のための朝の会議は廃止

(9) 拡大運営会議 (毎月第3月曜日)

設置年月日	平成24年5月21日
構成委員	理事長・管理者・事務局長・部門長・サービス管理責任者
開催日	4/19, 5/17, 6/21, 7/19, 8/23, 9/27, 10/18, 11/15, 12/20, 1/17, 2/21, 3/28
検討事項	<input type="checkbox"/> 各部門の前月実績報告と達成度の確認 <input type="checkbox"/> 各部門からの問題提起 <input type="checkbox"/> 事務連絡及び決定事項の連絡 <input type="checkbox"/> 月次予算対照表の確認 <input type="checkbox"/> 質疑・応答

(10) その他の会議 (随時)

会議名	部門長会議、サビ管会議、主任会議、実習担当者会議、広報部会、旅行委員会、特別開所委員会、内部研修部会、あいむ拡大運営会議、つみき会議、感染症対策委員会、虐待防止委員会、業務改善会議
-----	--

(11) 利用者受入れに関する事項 (法人インテーク部門)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
見学数 (件)	4	0	3	6	3	2	5	6	2	3	6	4	38
体験参加数 (件)	1	0	0	7	1	1	2	1	1	4	3	4	25

B. 地域との関係について

(1) コメント通信の発行（年2回発行）

発行号	内 容
2021年 春号	2021年度事業計画書
2021年 夏号	2020年度事業実施報告・決算報告
ホームページの更新	法人全体（随時）各施設（季節ごとに更新）

(2) 実習・研修の受入

依頼団体	神奈川県立衛生看護専門学校、都立南多摩看護専門学校、桜美林大学、法政大学、日本女子大 社会事業大学
------	--

(3) 講師・委員等の派遣

派遣先	町田市就労・生活支援部会、相談支援部会、きょうされん、まちされん、じゅさんれん、ホーム 連、東京都精神保健福祉連絡会、東社協障害者福祉連絡会、東京都精神保健福祉民間団体協議会 町田市相談支援事業者連絡会、地の星苦情解決第三者委員、まちプラ苦情解決第三者委員、まち のひ入退居支援等審査会、境川クリーンアップ実行委員、コメント友の会
-----	--

(4) 地域の会議等への参加・協力

フォーラム実行委員会、まちされん役員会、じゅさんれん運営会議・総会・役員会、きょうされんブロック会 議、きょうされん学習会、じゅさんれん対都意見交換会、多摩就労支援事業所ネットワーク会議、就労生活支 援協議会、じゅさんれん渉外委員会、まちされん総会、かわせみ会議、南多摩看護専門学校・実習担当会議 、桜美林大学・実習担当者会議、就労支援事業所連絡会、相談支援事業所連絡会、相談支援実務担当者会議等

(5) 施設設備の地域への開放（内部利用を除く）

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
施設貸出 3F会議室	防音工事中及びコロナ感染症感染拡大防止につき貸出中止中												0
件数 5Fホール													0

C. 安全衛生管理等について

(1) 衛生管理

内 容	貯水槽・受水槽清掃（年2回）
-----	----------------

(2) 防火防災管理

項 目	内 容
訓 練 等	防災訓練 11/16（コメント）、3/18（コメント） ※赤ちゃんの家との合同防災訓練はコロナのため中止 職員伝達訓練（メール）未実施 町田市伝達訓練 2/7
防火防災委員会	開催なし
そ の 他	消防設備点検 7/7

(3) その他の施設・設備管理、修理等

内 容	空調冷暖房切替（5月・11月）、電気設備点検（随時）、エレベータメンテナンス（随時）、 会館清掃ワックス掛け なし
-----	--

D. 会計について

(1) 本部会計業務

項 目	内 容
本部会計	決算報告書案（5月）、消費税申告（5月）、資産変更届提出（6月）、車両の減免申請書の提出（5月）、補正予算書案（9月・12月・3月）、次年度予算書案（3月）

E. その他

(1) 自動販売機の売り上げ

項目／月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
売り上げ本数	384	360	597	466	445	456	521	372	615	448	391	387	5,442
純利益（円）	9,701	10,129	15,767	11,784	12,023	11,092	11,834	10,658	14,746	11,615	9,087	9,908	138,344

2021年度

福祉事業報告書

(原案)

(事業名)

障害福祉サービス事業
多機能型事業所「原町田スクエア」

(部門名)

- ・パン部門 小麦の家 (就労移行支援・就労継続支援B型事業)
- ・弁当・喫茶部門 トマトハウス (就労継続支援B型事業・自立訓練事業)
- ・印刷・陶芸部門 明和荘タイムス (就労継続支援B型事業・自立訓練事業)
- ・軽作業部門 つみきの庭 (就労継続支援B型事業・自立訓練事業)
- ・就労定着支援事業

第26期

(事業名)

一般相談・特定相談支援事業
「町田相談支援センター・ビギン」

第9期

(事業名)

共同生活援助事業
グループホーム「あいむ」

第7期

自 2021年 4月 1日
至 2022年 3月 31日

社会福祉法人コメント

東京都町田市原町田5丁目4番19号

2021年度 原町田スクエア パン部門 小麦の家 事業報告

総括

今年度は昨年度に引き続き、コロナ禍での運営を行ってきた。作業場面では密にならないように作業工程の変更を行ったり、作業台の人数制限を行い、内職等パンの製造販売以外での作業も取り入れたりと、様々な工夫を凝らしながら行ってきた。レクリエーションについては、2部制や外での開催、利用者にアンケートを取る等、皆が安心して楽しめるような企画を毎月検討し実施してきた。コロナの影響で1週間ほど閉所した期間があったが、その間利用者の方には電話での体調確認を実施し、在宅でも出来る作業を行って頂いた。例年参加していたイベントは3件中止となったが、新たなイベントに2件参加し、予想以上の売り上げがあった。

パン部門でも自立訓練の受け入れを開始した。サービス管理責任者と協力しながら、どのような支援を行っていくか、検討を重ねた。多様な利用者が増えている中、今後も職員間で共有・検討する時間を多く設け、支援に活かしていく。

来年度も感染対策や出来る工夫を凝らしつつ、安定的に運営が出来るよう職員一同コミュニケーションを取りながら皆で取り組んでいきたい。

(評価 : A 達成できた B おおむね達成できた C 達成できなかった)

I 利用者について	1 就労移行支援事業/就労継続支援B型事業		
	① 利用者（新規利用者含む）が安心・安定して利用できる様、働く時間、日数などに配慮しながら作業を提供する。 ② 一日平均利用者人数が増える様、利用者の体調やニーズに考慮しながら、作業提供だけでなく訪問や面談を促す。		
	評価	A	総括 個々に合わせて配慮し、働く時間や日数等調整出来ていた。コロナの不安がある方には、在宅での仕事も上手く活用できていた。就職される方もいて、一日平均利用者数が減ってしまったが、来年度も新規利用者を積極的に受け入れていきたい。
	2 支援に於ける連携について		
① 相談事業所・他機関・家族等と連携し個別支援を行う。 ② 支援に必要な範囲で情報提供・情報共有を行い、連携体制を個別支援に活かしていく。			
評価	A	総括 グループホーム、計画相談、訪問看護など必要に応じて連携が出来ていた。	
II サービスについて	1 パン製造・販売活動積極的に行う		
	① 個々に合わせた作業の機会を作り、様々な作業を提供していく。 ② コロナ禍でも月4.2万を目標にし、新たな販売の拡大に努める。		
	評価	A	総括 売り上げが上がる様、職員間で度々検討を行った。新たなお祭りにも参加出来た。利用者が増える中でも、密にならないようローテーションを上手く考えながら作業提供が出来た。
	2 レクリエーション・行事の実施		
	① 職員会議・ミーティングで提案・検討し、レクリエーション・行事を工夫を凝らしながら実施する。 ② 状況を見ながらOBOG会を実施し、利用者の交流の場を提供する。今後新たな交流の場を模索していく。		
	評価	A	総括 レクリエーションについては、密にならない様2部制にしたり、配置を考えたりと様々な工夫をしながら実施した。OBOG会は新型コロナウィルスの為、開催できず。お祭りに参加する際に声掛けを実施し、何名か顔を見せてくれた。
3 利用者が安心して働く為に個別支援を行う			
① 利用者の個別支援に合わせて、面接頻度や時間を調整し対応を行う。 ② 必要に応じて、職員間で検討した上で、事業所外サービスとして訪問・同行を行う。			
評価	A	総括 個別支援に合わせて面接頻度や時間の調整を行った。面接時間が長くなるケースもあった為、今後も時間を意識しながら実施していきたい。受診同行や職業訓練等、事業所外のサービスとしてサービス管理責任者とも相談しながら、様々な機会を検討し、実施した。	

Ⅲ サービス提供体制について	1 サービス提供体制の維持		
	① 日々の振り返りや職員会議の中で利用者の状況・支援方法を共有し、検討する。 ② 個人情報については細心の注意をはらって取り扱う。 ③ サービス管理責任者と相談・協力し利用者支援を行う。 ④ 仕事へのモチベーションを維持する為、計画的に年休を取得していく。		
	評価	B	総括 日々可能な限り時間を見つけて情報共有に努めた。有給の取得に出来る限り努め、代休を繰り越す事は無くなったが、今後は1年を通して計画的に年休を所得する様努めたい。
	2 支援の質の向上		
① より良いサービス提供に繋げるためにも、研修に参加し職員のスキルアップに努める。 ② 研修参加後は、支援に活かせるように報告会を実施する。			
評価	B	総括 全職員可能な限り研修に参加出来た。報告が遅れる事があった。	
3 安全管理・衛生管理・感染症対策			
① 全体ミーティング内で衛生管理講習会を実施する。 ② 清潔を意識する為に、トレーニング開始前に各ポジションで服装、爪、体調確認を実施する。 ③ インフルエンザ・感染症予防の情報提供・注意喚起を行う。			
評価	A	総括 定期的に衛生管理講習会を実施した。新型コロナウイルスの感染者が増えていく中で、朝の会や全体ミーティングなどを利用し、注意喚起が出来ていた。	
Ⅳ 地域交流	1 1パン製造・販売を通じた地域との関わり		
	① 地域イベント等に参加し、商品の販売を通じて地域との交流を図る。 ② 出店に限らず、商品提供等で地域のイベントに参加して行く。		
評価	A	総括 イベントが少ない中、参加出来るお祭りには積極的に参加した。今後のイベントへの参加については人員配置に無理がない様、十分な検討を重ねた上で、参加していく。	

総括

今年度は利用者支援、特に個別支援を意識し支援を進めてきた。様々な障がい・疾病を抱える方が利用されている中で、各作業場面の作業提供方法について考えさせられる1年でもあった。また、業務改善命令が出たことにより、職員の『働き方』についても、改めて考える機会となった。利用者支援・職員の働き方・部門の在り方について、今年度の振り返りを踏まえ、来年度は良い方向に進んでいけるよう努めていきたい。

(評価 : A 達成できた B おおむね達成できた C 達成できなかった)

I 利用者について	1 利用者が安心して利用できる様、丁寧な個別対応、支援を行う		
	<ul style="list-style-type: none"> ① 各職員は新規利用者の受け入れを、サービス管理責任者と連携しながら丁寧に行う。 ② 個別支援については、サービス管理責任者・担当職員が協力し丁寧に取り組む。 ③ 作業内容については、各現場担当職員が利用者に対応する。 ④ 家族との情報交換の場の設定・家族会のあり方等検討していく。 		
評価	B	総括	利用者にとって『丁寧・安心』とは、何を示すのか。個別支援を意識して行っていたが、個々と全体とのバランスが難しと感じた。今年度新規利用者2名については、サビ管と連携しながら、定着できている状況。
II サービスについて	1 弁当・喫茶・成果の生産活動を積極的に行う		
	<ul style="list-style-type: none"> ① 売上目標を設定し生産活動の安定、工賃の確保を図る。 ② 作成・販売の機会を設け、弁当作成以外の機会を提供する。 ③ 各利用者のスキルやニーズを考慮しながら作業提供を行う。 		
評価	B	総括	多障がい・幅広い世代が利用している中で、スキルに合わせた支援をどのように行っていくのが、今後の課題。今までも『〇〇での作業は出来る人。〇〇での作業は出来ない人』と利用者からも声上がる中、同じ作業場面に同じスキルの者を集めるのか・そうでなくバラバラに配置するのか等、来年度検討が必要。ニーズとデマンドを判断する場面が多くあった。
II サービスについて	2 各利用者の適性を考慮した個別支援サービスを提供していく		
	<ul style="list-style-type: none"> ① お互いに協力しながら作業を進める大切さを伝え、働きやすい事業所をつくる。 ② 作業を通して行う個別支援も大切に、各利用者が安心できるサービス提供を心掛ける。 ③ 定期面談、必要に応じて面接は、各利用者に合わせて行う。 		
評価	B	総括	弁当喫茶部門のパンフレットに記載するスローガンを検討した。『互いに協力しながら作業を進める』事よりも『個別支援(その人それぞれがどのようにしたら作業が行いやすいのか)』を考えて支援してきたことを再確認した。Iも目標同様『安心とは』何か『働きやすい事業所とは何なのか』職員間で共通認識する必要があると感じた。定期面接は、必要に応じ実施し、利用者理解・支援に反映することが出来た。
II サービスについて	3 健康管理		
	<ul style="list-style-type: none"> ① 各自健康診断を行えるよう、年度に1回は酷制度基本健康診査を受診するよう呼びかける。 ② 利用者が健康維持を意識できるよう、各職員は助言を行う。 		
評価	A	総括	健康診断受診の呼びかけ・感染症対策等の呼びかけを実施。ここ数年健康診断受診および結果提出が遅かったが、今年度は早い段階から声掛けを行い、例年よりスムーズであった。
II サービスについて	4 レクレーション・行事		
	<ul style="list-style-type: none"> ① 職員会議・ミーティングで提案・検討し、レクレーションを実施する。 		
評価	B	総括	年末年始と年度末に感染症対策を行いながら実施することができた。レクレーションを希望する者・行ったとしても今までのような方法を求めない者・実施自体を求めない者と、以前より様々な声が挙げられた。来年度以降、実施方法について検討が必要。
II サービスについて	1 職員のチームワーク・コミュニケーションを大切に、働きやすい職場をつくる		
	<ul style="list-style-type: none"> ① 報告・連絡・相談は必須とし、協力して働き責任をもって仕事ができる職場づくりに取り組む。 		

Ⅲ サービス提供体制について	② 役割分担の整理、業務の合理化は随時行い、効率よく仕事ができるよう工夫していく。 ③ 部門内での常勤・非常勤職員配置転換は必要に応じて行い、状況変化に対応できる体制を整えるようにする。			
	評価	C	総括	業務改善命令が出たことで、各々が改めて業務について考える機会となった。これから改善点を抽出し、来年度見直していく。幅広い世代の職員が在籍していることで、今後のチームワークの強化・働きやすい雰囲気生まれるのだと、現段階では考えている。
	2 研修会への参加			
	① 研修に参加し職員のスキルアップに努め、より良いサービス提供に繋げる。 ② 研修会参加後は、支援に活かせるように報告会を実施する。			
	評価	B	総括	参加できる職員が参加し、職員会議等で報告し、共有することができた。
	3 衛生管理及び感染症対策			
	① 職員・利用者ともに常に衛生管理や安全について意識を高められるよう、勉強会を行う。 ② ノロウイルス・インフルエンザ等感染症についての情報提供、清潔について注意喚起に常時努める。 ③ 食品に携わる衛生管理の1つとして、定期的な検便検査を実施する。			
	評価	A	総括	部門内で新型コロナウイルス陽性者が出た経過を踏まえ、感染症対策を今まで以上に強化した。衛生管理については、HACCP研修を実施し定期的に学ぶ機会を設けた。日頃から周知徹底は行っていた。
	4 他機関との連携			
	① 個々のニーズに幅広く応えるため、必要に応じて医療、家族、関係諸機関との連携を図る。 ② 法人内の他部門・他機関との連携・協力を積極的に行うようにする。			
評価	B	総括	計画相談等、必要に応じて情報共有できていた。家族や関係機関とも連絡が取れていたと思う。	
Ⅳ 地域交流	① 地域の人々が、安心して利用できる店舗であることを継続していく。 ② 喫茶の貸し出し、ギャラリーの貸し出しを行い地域との交流を図る。 ③ 販売を通して、地域との交流の機会を作り、地域貢献・社会参加を図る。			
	評価	B	総括	店舗として、安心してご利用していただけるよう、営業していた。しかしコロナ禍で、喫茶及びギャラリーの貸し出しは行っていなかった。来年度は、少しずつ緩和し、貸し出しを再開したい。

総括

今年度もコロナの影響により制限のある中での事業運営を余儀なくされた。感染防止に配慮しながらの運営にはだいぶ慣れてきたが、やはり精神的に利用者・職員共に疲弊していたと思う。そんな中でも安心して尚且つ充実した日中活動を利用者の方々に送って頂くためにはどうしたら良いのか職員間で話し合いと検討を重ね運営に携わってきた。また、退所者や新規利用者など登録にも動きがあり、今後もサービス管理責任者・関係機関等と連携を図り充実したサービス提供と気持ちよく働ける職場を目指し利用者・職員一丸となって明和荘を盛り上げていきたい。

(評価 : A 達成できた B おおむね達成できた C 達成できなかった)

I 利用者について	1 利用者支援の基本的な方針について		
	① 利用者(新規利用者含む)が安心・安定して利用できるよう働く時間、日数等に配慮する。 ② 新しい生活様式を取り入れながら、働くこと(作業)と楽しむこと(レクリエーション等)のバランスに配慮しながら、充実感が得られる日中活動を提供する。 ③ 利用者ニーズを意識し他部門・他事業・他機関の利用・併用など幅広く検討し提案する。 ④ 新規利用の受入れは随時検討し、その時の状況に応じて可能な範囲で希望に沿えるよう努める。		
	評価	A	総括 昨年に続きコロナ禍で色々な制限がある中ではあったが、利用者が安心・安定して利用できるよう体調やその時の状況とニーズを踏まえた上で職員間で検討を重ね柔軟に対応した。次年度も状況に応じた柔軟な対応と丁寧な支援を継続していきたい。
	2 支援に於ける連携について		
① 利用者支援は相談支援事業所・医療機関・ご家族等と連携した上で行う。 ② 支援に必要な範囲で情報提供・情報共有を行い、偏りのない支援が行えるよう、連携体制を整える。			
評価	A	総括 利用者の体調・状況に合わせた支援が行えるように職員間ではもとより関係機関とも情報共有と連携を密にし今できる最大限の支援に繋がるよう努めた。次年度も関係機関・ご家族との連携を取りながら利用者が前向きに通所できるような支援を行っていききたい。	
II サービスについて	1 利用者が安心して、自分らしく働いていくために個別支援を行う		
	① 個別支援計画作成のための定期面接だけでなく、個々の必要に応じて面接する機会を速やかに作る。 ② 日常的に会話・相談ができるような安心した雰囲気を作ると共に、利用者の成長につながる支援を行う。 ③ 事業所外サービスとしての訪問や同行は、必要に応じ、職員間で検討した上で実施する。		
	評価	A	総括 コロナ禍で不安を感じる利用者も多く、日常の会話やコミュニケーションを大切に、利用者が安心して相談できる雰囲気づくりを意識した。今後も利用者の成長に繋がる支援を職員間・サビ管・関係機関と協力しながら行っていききたい。
	2 印刷・陶芸・その他を仕事として行う		
	① 安定した作業提供のため、販売先・取引先の拡大・販売方法の見直しを行う。 ② 一人ひとりの利用者のペースに応じ、作業提供の方法を工夫する。 ③ 安心・安全に働ける環境作りの一環として、できる範囲で仕事量を調整し、個々の負担感に留意する。		
	評価	B	総括 新しい委託先としてグルミルへの出品を開始したが、出品までの工程の把握に苦戦し中々落ち着いて取り組むことが出来なかった。高齢の利用者が増える中、個々のペースや作業内容に配慮しながら取り組んだ。次年度も販路拡大に勤めながら出来ること出来ない事の見極めをしつつ、商品の販売方法や商品の見直しを継続していく。
3 体験・経験の場としてレクリエーション・季節行事を全体プログラムとして行う			
① 全体プログラムは利用者の希望、安全に配慮し、職員も共に考えながらその時の状況に応じて企画、実施する。 ② 全体プログラム実施後は振り返りを行い、今後のプログラムについて検討していく機会を作る。 ③ 全体プログラムは全員参加で行うが、参加については個々の状況に配慮する。			
評価	B	総括 コロナの影響により、今年も予定していたプログラムの実施が難しかったが、法人とも相談しながら安全・安心を最優先にプログラムの実施にあたった。今後も感染防止に勤めながら、できる範囲でプログラムの実施にあたっていききたい。	
4 ミーティングは出来る限り全員参加で行う			
① 「話す」「聞く」「考える」「共感する」ことを体験・経験する場としてミーティングを行う。 ② 話しやすい雰囲気作りをサポートし、安全かつ落ち着いた話し合いができるよう時間・場所・議題等を調整する。			

	評価	B	総括	コロナ禍で1か所でのミーティングの実施が難しく、その都度職員間で話し合い利用者が安心・安全に参加できる様配慮した。少人数になったことで話しやすく参加しやすい雰囲気にはなったが、職員側からの発信が多くなり「考える」場面が少なくなりました。次年度も状況に合わせた参加の方法を検討し工夫を凝らし取り組んでいきたい。
	5 安定した利用、地域生活のために体調管理への支援を行う			
① 定期的健康診断への同行や必要な情報提供を行い、体調の維持・管理への意識付けを行う。				
② 通院同行は利用者とは相談し、職員間・関係機関とて検討、確認した上で実施する。				
評価	B	総括	健診同行や健康指導、日々の体調管理などあらゆる場面で体調の維持・管理が出来るように声掛けや支援を行った。コロナ禍で先が見えない今後も最新の情報提供を行い利用者が安心して通えるように配慮していく。	
Ⅲ サービス提供体制について	1 個別支援はサービス管理責任者と連携して行う			
	① サービス管理責任者と連携する際は、分担する役割を状況に応じて検討し、確認する。			
	② 日々の利用者状況、支援方法等については、適宜サービス管理責任者と共有する。			
	③ 個人情報については細心の注意をはらって取り扱う。			
	評価	A	総括	個々の利用者の状況をサービス管理責任者とも共有し、その時々で必要な支援を行ってきた。また、職員会議等で検討が必要な利用者については、その都度情報提供と共有を重ね問題解決に向けて話し合いと検討を細かく行った。引き続きサービス管理責任者と連携をとりよりきめ細やかな支援に繋がるように努めていく。
	2 印刷・陶芸等の作業や全体プログラムの実施については、全職員が協力して行う			
	① 各職員は作業全般の基本的なスキルを身につけ、印刷・陶芸両作業を臨機応変に対応できるようにする。			
	② 安定したプログラム提供体制のため、非常勤職員とも連携・協力を密にし、役割も全体で分担できるようにする。			
	評価	B	総括	印刷・陶芸それぞれの作業で忙しい時・職員が手薄な時などはお互いに協力し合いながら進めることができた。非常勤職員とも連携しながら進めてはきたが、週1回の全職会議だけでは情報共有が十分にできないこともあり今後の課題でもある。
	3 研修への参加を通じて、職員の支援に対する質の向上を図る			
① 研修等に積極的に参加する。				
② 研修参加後はその内容を職員間で共有し、日々の支援にどう活かせるか検討する。				
評価	A	総括	ZOOMによる研修が主となったが、可能な範囲で参加をし、その後間が空いてしまう事もあったが内容の報告と共有を行い利用者支援への強化に繋げることが出来た。今後も可能な範囲で研修参加していきたい。	
4 働きやすい職場作りに取り組み、安定した利用者支援に繋がられる様にする				
① 報告・連絡・相談を中心に、職員のコミュニケーションとチームワークを大切にする。				
② 仕事の引継ぎ、分担を行い、各職員の仕事量のバランスを整える。				
③ 有休や代休が負担なく取れるよう、各職員が働き方を意識し、お互いをより尊重し合えるようにする。				
評価	A	総括	職員がお互いを尊重しコミュニケーション・チームワークを大切に働きやすい職場作りを努めた。また、利用者支援について報・連・相をこまめに行い担当職員だけでなく職員全員で支援にあたる事が出来た。次年度も全職員で協力し、仕事量のバランスも調整しながら業務にあたっていきたい。	
5 利用者の安全確保のため、衛生・危機管理体制を整える				
① 衛生・危機管理に関するマニュアルの確認を、年2回（6月・12月）、全職員で行う。				
② 感染症予防のための情報提供・注意喚起は最新の情報に留意した上で日々行い、衛生管理への意識を高める				
③ 緊急時の対応については、あらゆる事態に備え法人とも対応を検討し、確認しておく。				
評価	A	総括	コロナ禍で年間を通じて消毒や換気、新しい情報提供や注意喚起を行った。また、衛生管理への意識を高め全職員で実際の状況を想定した訓練やマニュアルの確認を行った。引き続き利用者が安心・安全に利用できるように、常に危機管理を念頭におきざとという時に備えていきたい。	
Ⅳ 地域交流	1 地域行事等へ参加する			
	① 市役所バザー・地域イベント等に参加し、商品の販売等を通じて地域との交流をはかる。			
	② イベント出店に限らず、様々な形で商品の販売等を通じて、より多くの方に原町田スクエアを知ってもらえる機会を作る。			
③ イベントへの参加については、参加の方法を十分に検討し、利用者と共に参加する。				
評価	A	総括	感染予防に留意しながら可能な範囲で参加することが出来た。新たに、KURUMIRUへの出品にもチャレンジし幅広く原町田スクエアを知ってもらえる機会が出来た。今後も可能な範囲で積極的に販路拡大に努めいきたい。	

2021年度 原町田スクエア 軽作業部門つみきの庭 事業報告

総括

今年度は緊急事態宣言が出されたことによる閉所や軽作業部門の利用者が濃厚接触者となったことによる3日間の閉所、またそれに伴う在宅支援サービスの提供やワクチン接種のための支援など、コロナの影響に伴う支援が多い一年だった。利用者の方々には感染予防の重要性を説明し、テーブルや使用したハサミ・ペンなど道具の消毒を徹底して行い、安心して通所出来るよう努めた。来年度もこの新しい生活様式を引き続き行い、オルゴールの音楽が流れるゆるやかな雰囲気の中、利用者が安心して無理なく通える場の提供を行っていききたい。

(評価: A 達成できた B おおむね達成できた C 達成できなかった)

I 利用者について	1 働くことに重点を置かない就労継続支援B型事業	
	① 利用者や新規利用者が安心して無理なく作業に参加できるよう、働く時間や日数等に配慮する。	
	② 利用者にとって自宅や病院以外の「居場所」となれるような雰囲気づくりを心掛ける。	
	評価	総括 利用者6名が週1回の通所となっている。継続している利用者が多いためつみきが「無理なく通える場所」「社会と関わる場所」として定着してきているように思える。人数が増加しているため、密を避けながら日数を増やしたい利用者に対応できるかが今後の課題である。
II サービスについて	2 各関係機関との連携を図る	
	① 相談支援事業所・他機関と連携しながら利用者支援を進めていく。	
	② 支援に必要な範囲で情報提供・情報共有を行い、連携体制を整え個別支援に活かしていく。	
	評価	総括 日頃からきめ細かなサービス提供が行えるよう連携体制を意識し、グループホーム・相談支援事業所・訪問看護と情報共有を行い、利用者支援に役立てるように意識している。
I 利用者について	1 利用者が安心して、自分らしく地域で生活していくために個別支援を行う	
	① 個別支援計画作成のための定期面接だけでなく、必要に応じて面接する機会を作る。	
	② 日常的に会話や相談が安心して出来るような雰囲気作りを心掛ける。	
	評価	総括 定期的な面接を好まない利用者が多いため、話しやすい雰囲気作りを心掛けた。地域生活を安心・安定して送れるように必要に応じて他機関と連携を図り、生活面など通所以外の場にも配慮した支援を行った。
II サービスについて	2 「ゆっくり・すこしずつ」出来る作業の提供を行う	
	① パン部門と弁当・喫茶部門で着用しているユニフォームを、気持ちよく着用してもらえるよう丁寧に干す。	
	② 他部門から依頼された軽作業や、期限のない無理なく出来る軽作業の提供を行う。	
	評価	総括 軽作業では主にパン部門のお客様にお渡しする紙袋の製作を行った。オルゴールの音楽が流れるゆるやかな雰囲気の中、内職や紙を切るなど期限のない作業を行った。就職を希望しているハサミが苦手な利用者にはハサミの練習の時間を設け、将来を意識する機会にしている。
II サービスについて	3 安定した利用や地域生活のために、体調管理への支援を行う	
	① 利用者が主体的に健康管理を行えるよう、年一回の基本健康診査の受診を呼びかける。	
	② 健康に関する情報提供や基本健康診査の結果による振返等、体調管理の意識を高められるよう支援を行う。	
	評価	総括 年一回の健康診査の重要性をお伝え続けた。毎年受診している利用者は自ら進んで受診していたが、他の疾患があり頻りに検査を行っている利用者も多く、改めて健康診査を受診するという意識には繋がらないことが多かった。グループホームに居住している利用者が多いため、居住支援や訪問看護と情報共有して見守っていききたい。
II サービスについて	4 余暇活動の提供や提案を行う	
	① 余暇活動の充実やリフレッシュを目的に、コメントで行われるイベントへの参加を呼びかける。	
	② 試験的にゆっくり過ごす時間を作業時間内に設け、情報共有や余暇活動等を行ってみる。	
	評価	総括 コメントで行われたイベントが魅力的なものが多かったため参加する利用者が増え、週末の外出機会となってきている。洗濯物が少なかった8月中旬に初めてミーティングとレクを開催することが出来た。週1回の利用者が多く、ミーティングやレクを数日に渡って行う時間の確保が難しいため、定期的な開催に繋げることは出来なかった。

Ⅲ サービス提供体制について	1 利用者支援はサービス管理責任者と連携して行う		
	① サービス管理責任者と相談・協力して利用者支援を行う。		
	② 個人情報は細心の注意を払って取り扱う。		
	評価	A	総括 サービス管理責任者と連携を取りながら、タイムリーな利用者支援を心掛けた。
	2 安定した利用者支援を続けられるよう、職員の質の向上や仕事へのモチベーションの維持に努める		
	① より良いサービス提供に繋げるため、研修等に積極的に参加し職員のスキルアップに努める。		
② 年休取得日を予め設定・取得し、リフレッシュして仕事へのモチベーションの維持に努める。			
評価	B	総括 コロナ禍でリモート開催だったこともあり、非常勤職員も受講出来る機会となった。常勤1名体制ではあるが、他部門の職員が応援に入る体制は整っているため、今後はリフレッシュのための年休取得も目指していきたい。	
Ⅳ 地域交流	3 ノロウィルスやインフルエンザ等の感染症予防のため、衛生管理体制を整える		
	① 感染症の発生に備え、職員の感染症予防の知識を深める。		
	② 感染症予防について情報提供や注意喚起に努める。		
	評価	B	総括 積極的なアルコール消毒を日々行い、利用者には生活場面での感染予防方法もお伝えした。利用者も含め、感染症予防についての新たな知識を深め、一緒に実践していきたい。
Ⅳ 地域交流	1 地域と関わる場の提供を行う		
	① 軽作業の一つである畑作業を通じて、地域と関わる機会を提供する。		
	② 各部門から依頼された多様な軽作業を行うことで、周りとの関わりを意識していく。		
評価	B	総括 週1回の畑作業を予定していたが、台風などの天候不順や利用者の不調等により予定通りにはいかない月が多かった。製作しているパン部門用の紙袋がお客様に利用されていることや紙袋の納品等に利用者が行くことで、僅かだが外部との関わりを意識するきっかけとなっている。今後利用者から希望があれば、外部と直接的に関わる機会を設けてみたい。	

2021年度 原町田スクエア 就労支援事業 事業報告

総括
<p>2021年度は就労支援では2名の就労者を出す事が出来た。2名とも関係機関や、企業との関わりの中で頂いた情報によって就労に繋がることができたのはとても良かったと感じている。就職希望者は多数いるが、各部門に分散されている為、各職員が就労支援のどの段階かわかる共通ツールの必要性を感じた1年でもあった。定着支援においては、定着支援のサービス期間が終了の利用者が2名いたが、今年度の就労者が1名、半年無事に経過したため、登録者数は1名減となっている。来年度もコンスタントに就労者を出し、定着支援につながるように支援をしていきたい。</p>

(評価: A 達成できた B おおむね達成できた C 達成できなかった)

就労支援

I 利用者について	1	原町田スクエアの各部門で就労を希望した利用者について、定期面接や作業を通して就労に向けて必要なスキルを身に付ける支援を行う。
	評価	B 総括 定期面接にて個々のスキルアップの為に意識づけを行う事は出来たと思うが、実際の作業現場でアセスメントをする機会はあまり持てなかった。
I 利用者について	2	就労活動においては、個別に企業見学・企業実習・採用面接の同行等、それぞれの段階に応じた支援を行う。
	評価	A 総括 コロナ禍において、積極的に外部へ足を運ぶことは制限があったが、最低限の活動(企業見学や体験実習)は実施できた。
II サービスについて	1	就労に必要な情報や知識を身に付けるために、月に一回(第二水曜の午後を予定)就労希望者向けに就労支援プログラムを実施する。
	評価	A 総括 就労プログラムの実施はほぼ計画通り行うことができた。ハローワーク講演会や、OBOG講演会等講師を招いてのプログラムを実施することができた。また、外部の就労に向けたプログラムのWEB配信も取り入れて行う事ができた。個別対応が行える内容については希望者には個別対応を行った。
	2	公共職業安定所・地域障害者職業センター・就労生活支援センターと連携した支援を行う。
	評価	A 総括 関係機関との連携は、問題なく実施されていた。
II サービスについて	3	個別に合わせた、企業見学や実習の情報提供を行う
	評価	B 総括 日中活動の利用者の中で安定している利用者に対し、企業実習の情報提供を行い、実習から採用までつながった。また、見学を通して、軽作業部門の利用者が外部実習に行くことにもつながった。すべての方に機会を提供することは困難だが機会があればもう少し積極的に実施・開催できるように来年度は精進したい。
	4	実習先の開拓や、企業見学が実施出来る様、企業と顔の見える関係を維持していく
評価	B 総括 今まで関係性がある企業との連携にとどまっており、新たな開拓に動くところまではできていない。次年度の課題である。	
III サービス提供体制について	1	就労希望者のモニタリング同席以外にも定期面接を行い、各部門の職員と連携して就労に向けた支援を行う。
	評価	A 総括 担当の割り振りを実施したことにより多くの就労希望者と定期的にかかわることができた。
	2	就労希望者の作業能力をアセスメントする為、各部門の作業に参加する
	評価	C 総括 今年度は各部門にヘルプで作業に入った際にアセスメントさせて頂く機会はあったが、アセスメントをするために作業に入ることはできなかった。各部門の担当者に協力を頂くことで作業面での課題や強みを知ることができた。事業計画上のアセスメントの意味をもって作業参加できるように次年度は取り組みを強化していきたい。
III サービス提供体制について	3	就労支援に必要な研修等に計画的に参加する。
	評価	C 総括 就労支援に特化した研修について、参加はしたが計画的な参加はできていない。また、今後も事前に計画を組むのは困難な為、適宜情報が入り次第参加していきたい。

定着支援

I 利用者 について	1	原町田スクエアの各事業を利用して就職をした利用者について、面談や電話相談を通じて就業生活の安定を図り、希望する生活の実現へ向けた支援を行う。	
	評価	A	総括 コロナ下で仕事がなくなってしまった利用者に対して転職活動の支援を行ったり、昨年同様に休業期間中に日中活動に参加頂く対応を実施した。
II サービス について	2	就労定着支援事業利用終了後も変わらぬ支援が受けられるよう、各自治体の就労生活支援センター等と連携を行う。	
	評価	A	総括 就労定着支援事業の利用終了者には就労・生活支援センターレッツや相模原市就業支援センター松が丘園へ引継ぎを行った。利用者が安心して相談できるように数回にわたり面談の同行をした。
III サービス 提供 体制 について	1	個別支援計画に基づき、月一回の定期面接の他、企業訪問・電話相談・電子メールによる相談など、利用者のニーズに合わせた相談の形で支援を行う。	
	評価	A	総括 今年度はWEBでの企業面談が定着していたが、やはり対面での面談を希望される企業や利用者が多かった為、社会状況に合わせてなるべく対面での面談を実施した。
	2	定期的に就職先企業に対し、月一回の支援報告書を提供し職場環境の安定と対人関係における調整についてアドバイスを行う。	
	評価	B	総括 支援報告書を企業に提出することを望まない利用者も居たため、月一回ではなく不定期になってしまいうケースもあった。報告書形式では不定期だったが、必要な調整については適宜実施できていた。今後は企業の提出についても理解頂き対応していきたい。
	3	日中活動が開催するOBOG交流会に参加をし、就業生活を続けるため安らげる時間の提供を行う。	
評価	C	総括 今年度は新型コロナウイルスの影響でOBOG交流会を開催することができなかった。また、来年度からは日中活動でのOBOG交流会が実施されなくなる為、今後検討が必要。	
4	多様に変化するライフサイクルに対応できるように、就業生活のみならず、生活全般についての相談・支援を行い、必要であれば積極的に他機関と連携を行う。		
評価	A	総括 今年度は自立に向けて一人暮らしを目標にする利用者が数名おり、内一名を一人暮らしの練習の為、サテライト型のグループホームへ繋ぐことが出来た。	
III サービス 提供 体制 について	1	就労支援と定着支援の職員が兼務することで、日中活動利用時の様子をその後の就業生活に活かし支援を行う。	
	評価	A	総括 今まではパン部門で対応していた利用者の定着支援が主であったが、今年度は弁当喫茶部門からの就労者の定着支援もあり、現場職員から今までの情報を共有させてもらうことで、利用者の体調変化への支援を行うことができた。
	2	就業生活支援センターが開催する研修会や、その他の研修会・連絡会に参加をすることで新しい情報を取り入れ、支援に活かす。	
	評価	B	総括 今年度は社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会障害者就業・生活支援センター オープナー主催の精神障害者就労定着連携促進事業の連絡会に参加し、採用面接のためのコミュニケーションツール等の情報を取り入れることができた。次年度はもっと定着支援に特化した内容の研修に積極的に参加していきたい。
3	就労定着支援事業を通して学んだ就職への課題を、就職を目指す日中活動利用者の支援に繋げる。		
評価	B	総括 今年度は一人暮らしの希望者や、生活面での金銭管理について支援することが多かった為、日中活動の就労プログラムに就労と家事のバランスのことや、金銭管理について取り入れて行きたい。	

(A:よくできた B:まあまあできた C:できなかった)

①利用者の希望される生活の実現に向けた相談支援の充実		
目の前の困難さだけではなく、未来の生活をイメージできるような支援を行う。		
評価	B	総括 具体性を持った提案などを心掛けたが、利用者の年齢によって「未来」のイメージが違う為、各ライフステージに合った支援が必要だと実感した。
余裕を持った支援の為に計画的なスケジュール立てを行う。		
評価	B	総括 計画的なスケジュール立てを行ってきたが、余裕を感じることはなかった。
計画相談支援ソフトを活用しモニタリング時期にズレが生じない様、情報の管理、台帳の整備を行う。(前期・後期各1回)		
評価	B	総括 ソフトの使い方がわかってきたが、アナログ的な補填も必要であった。利用者が増えてきたため、台帳の整備が年2回では足りなかった。
計画相談ビギンとしての役割・方向性について職員間で確認しながら支援を行う。		
評価	A	総括 日常から情報共有を心掛けてきたため、会議で共有した情報かどうかわからなくなることがあった。
緊急時の対応について共通理解を持つ。		
評価	C	総括 新型コロナウイルス感染症への対応も含め「緊急時対応」のバリエーションが多く、全てにおいて共通理解を持つまでには至っていない。
契約者 年間190人		
制度の理解を進め、計画案の作成をスムーズに行えるように意識する。		
評価	B	総括 計画案の作成はスムーズではあったが、サービスの定着や終了時の対応などにはばらつきが見られた。
利用者のニーズや生活状況の変化に合わせ利用頻度の調整・確認・共有を円滑に行う。		
評価	B	総括 利用者のニーズだけでなく、各サービス事業所の支援体制の都合により円滑に行えない場合があった。
サービス提供が行われている現場でのご様子を把握し、各事業所、関係機関等との情報の共有、連携を図り支援内容に反映する。		
評価	A	総括 サービス提供時の様子については実際に見ないとわからないことも多いが、定期的な訪問等を行えなかったが、こまめな連絡は取っていた。
インフォーマルな社会資源も含め、制度やサービス、地域活動等の情報収集に努める。		
評価	B	総括 支援の過程で得たインフォーマルな情報を共有することは行ってきたが、自ら探しに行くことはできなかった。
感染症対策を講じた上での事業所訪問や関係機関会議の在り方を模索する。		
評価	A	総括 電話やインターネットを活用して行ったが、実際に現場に足を運び、直接会うことの大切さを実感することとなった。
地域移行支援 年間2件		
長期入院の方、地域生活に不安を持っている方が安心して生活を送ることができるようにご本人、ご家族、関係機関と連携を行いながら準備していく。		
評価	A	総括 様々な支援環境がある中で、極力利用者本人に寄り添った支援を行うことができた。
地域定着支援 年間2件		
様々な状況に応じた地域移行支援や地域定着支援の形を考え、各関係機関等とクライシスプランの共有を図る。		
評価	B	総括 地域定着支援の意味やサービスの必要性について考える場面が多かった。
利用者の安心につながる地域定着支援のサービス提供体制について再確認する。		
評価	C	総括 業務量について利用者ごとで偏りがあったため、今後は複数職員での対応が必要であると感じた。

2021年度 共同生活援助あいむ事業計画(総括)

(評価: A 達成できた B おおむね達成できた C達成できなかった)

I 利用 者 に つ い て	1 共同生活援助(グループホーム)	
	B <ul style="list-style-type: none"> ① 名称の由来でもある、iam「わたしが主役」を意識した地域生活の継続・発展が行えるよう支援を行う。 ② 個々の主体性や距離感を意識しながら信頼関係が築けるコミュニケーションに心がける。※ ③ コロナ禍にあり、感染対策や新たな生活様式を踏まえた支援を柔軟に行う。※ 	
	開設から現在まで、それぞれの利用者特性を意識しながら支援を行っている。しかし、コロナ禍にあつては、感染対策のためこれまでの事業形態を大きく変更せざる負えないことも多く、交流室の面談室としての利用、利用者MTの分散開催、計画していたレク等の中止や延期を行っている。昨年度に引き続き、利用者にも職員にもストレスを感じる年となった。	
	2 各関係機関との連携	
	A <ul style="list-style-type: none"> ① 必要な時は各関係機関や親族と適切に連携を取りながら利用者支援を進める。 ② 空室情報等を(社福)コミットや町田市障がい者支援センター等へ提供する。※ <p>スクエア・訪問看護(野の花ステーション)・相談事業所(ピギン)・医療機関等との情報共有や連携は適宜行われていた。また、10月に退去者が1名出るようになったが、退居後のサポートや新規利用者受入についても関係機関と調整を行い、長期間の空室期間を作ることなく、新規利用者の受入が可能となった。</p>	
II サ ー ビ ス に つ い て	1 生活支援・生活相談	
	B <ul style="list-style-type: none"> ① 健康的な生活、充実した日常生活を送れるように不安や心配事には傾聴・アドバイス・相談等で対応する。 ② 個々の利用者ニーズを踏まえ、「グループホームあいむ」として可能な支援を提案。利用者の了解を得て支援を行う。 <p>定期面談を基本にメールや電話も活用しながら支援を行っている。職員会議等で困難事例と判断した際は、拡大あいむ会議等で報告・共有し、多様な意見を参考に支援を行っている。今年度は単身型グループホームの課題について考える機会が多い年であった。(夜間休日の寂しさ・食生活・安否確認)</p>	
	2 個別支援計画の作成	
	A <ul style="list-style-type: none"> ① 利用者の地域生活の維持、発展を意識し無理のない個別支援計画を作成する。 ② モニタリングの日程調整は早めに行い、計画の見直し、確認を行う。 ③ 普段の生活の中でも個別支援計画が意識できる雰囲気作りを心がける。 <p>モニタリングの前には職員間で計画の方向性を確認し、利用者ともモニタリングを行い、計画的に個別支援計画を作成することが出来ている。その後、職員会議や利用者との定期面談でも計画について振り返るようにしている。</p>	
	3 全員参加を基本に利用者MTを定期的に開催する。(隔月)	
	B <ul style="list-style-type: none"> ① 全体MTでは、職員・利用者からの情報提供、企画・議題の提案、質疑、事務手続き、集金など行う。 ② MTの内容や進行等は事前に利用者へ提案し、議事の丁寧な進行と効率を図る。※ <p>コロナ感染リスクを避けるために分散開催を行っている。また、これまでMT時に行っていた集金や事務手続き等は定期面談時に行い、MT時間の短縮を図っている。利用者MTの一週間前に利用者MT案内を配布、議事の効率化を図っている。</p>	
	4 余暇活動の提供・提案 (食事会・レクリエーション・イベントの開催。各隔月開催。)	
	C <ul style="list-style-type: none"> ① 余暇活動の充実、リフレッシュ、親睦を目的に食事会・レクリエーション・イベント・料理教室等を定期的に行う。 ② 普段のコミュニケーションの中や年末アンケート等で利用者の意向をくみ取り、レクの企画に反映する。 <p>今年度もレクのほとんどが中止となったが、しかし、下期にはウォーキング大会やけんちん汁会、食事会、花見レク等を行っている。また、中止となった時は職員は管理室等に常駐することにした。利用者アンケートについては、これまでの書式を変更し年末に実施、次年度計画の参考としている。</p>	
	5 防火・防災点検、訓練を定期的に行う。	
	B <ul style="list-style-type: none"> ① 防災意識を保ち、火災・災害時に速やかに対処できるように、年2回、防災訓練・避難所の確認を行う。(4月・10月)※ ② 各居室の防火・防災(家具等耐震)点検を安全衛生確認日に行う。 ③ 災害や感染症発症後の事業継続性について検討しBCP計画を作成する。(第三者評価にて指摘) <p>昨年度の実施状況から、今年度は10月に防災訓練を実施。また、単身型GHであることや災害時の感染リスクも考慮し、各利用者居室に防災リュックの設置を行っている。(水・食料・簡易トイレ・ランタン・雨具他) また、これまでは防災上の明確な基準等なく、管理者の判断で避難指示・連絡を行う体制であったが、他職員や利用者にもわかりやすい基準が必要と職員会議にて確認されている。BCP計画は作成できなかった。</p>	
1 個々に適した安全衛生確認日を設定し、居室の防災や衛生について確認・指導を行う。		
① 安全衛生確認後、申し送りシートの作成や清掃に入る際の同意を得る。※		

Ⅲ サービス提供体制について	B	② 日程調整は早めに行う。 ③ 安全・衛生意識の向上を目的とする企画を検討し、利用者MTや防災訓練にて行う。
	安全衛生確認日は利用者の居室の状況によって、2カ月・4カ月の周期に行っている。確認日に問題のあった居室については清掃応援日を設け利用者ともに問題が解決できるように取り組んでいるが、安全衛生に無頓着な利用者への対応に困惑することもある。	
	2	サービス管理責任者・生活支援員・世話人と連携で利用者支援を行う。
	A	① 互いに情報交換を行い、利用者支援に活かせるよう意識する。 ② 職員は互いの立場・役割を認識し、双方の協力を基本に支援を行う。 ③ 利用者や利用者家族の高齢化により考えられるニーズに対し検討を行う。(第三者評価にて指摘) ④ あいむ業務の支援の内容や質を再検討し業務の標準化を図る。 ⑤ 計画的に有給休暇を所得し、業務の質の向上、モチベーションの維持につなげる。
	職員会議や拡大あいむ会議で利用者情報の共有を行い協力しながら支援を行っている。高齢化しつつある利用者について検討を重ねる機会も増え、必要に応じて関係機関とも連携しながら支援を行っている。	
	3	職員は研修等の参加等を通じて、資質の向上を図る。
	A	① (社福)コメント研修計画に準じて研修等に参加。その他研修・学習会・他GH見学に参加し資質の向上を図る。 ② 連絡会(ホーム連)に参加しGH関連の情報収集の場として活用する。
	それぞれの職員が、多摩精神保健福祉センターの研修や東京都説明会、サビ管更新研修等に参加、後半にはメンタルヘルス研修に参加している(リモートでの参加が多い)。ホーム連についてはコロナ禍になってから、総会以後の会への参加は行えず、メールや会報誌の閲覧に留まっている。	
	4	入居者の健康状態の把握、また、感染症(食中毒・ノロウイルス・インフルエンザ)の予防に努める。※
	A	① 訪問看護の花ステーションと連携し利用者の健康状態の把握に努める。(医療連携体制の強化) ② 利用者MT等を利用して、感染症予防の啓発につとめ、ワクチン接種費用の補助や流行期の注意喚起を行う。 ③ 年一回の健診受診を促し、得られた健診データや訪問看護からの情報を参考に必要な時は通院同行等を行う。※
年1回の健診結果を参考に健康状態の把握に努め、訪問看護とも連携しながら対応している。今年度はコロナワクチン接種予約、接種会場への同行、副反応の確認等に加え、インフルエンザワクチンの接種も呼びかけ、接種会場への同行も実施した。		
Ⅳ 地域交流	1	利用者個々に関わる情報を提供し、外出機会の提供、生活の充実を図る。
	C	① グループホーム周辺、町田地域、その他近隣の行事・イベント等の情報を提供し外出や参加を呼びかける。 ② 生活スキルの向上を目的とした情報をわかりやすく提供し、利用者の生活の充実を図る。
外出の機会を増やす情報提供は、コロナ禍にあり多く行うことが出来なかった。しかし、利用者や職員から書籍の寄付をつのり、これまでのフリースペースを改め、交流室カフェを開設、生活スキルや健康に関する本の閲覧・勉強・書き物・趣味等を行うスペースとなっている。		

次年度に向けて

以前から、「単身型グループホームの魅力と課題とは何か」について、職員間で捉え直す時間を積み重ねている。また、日々の関わりやアンケート等で利用者から聞き取る中で、「魅力は自由度が高く、一人暮らしのイメージがしやすい生活環境」であること。課題は「日々の利用者状況がわからず緊急時の対応に遅れが生じる可能性があること」があげられる。その課題への解決策を模索する中、コロナ禍も影響し不調を訴える利用者が多く生じた年であった。2022年度はコロナ禍であることも考慮しながら、あいむの魅力と課題の幅が少しでも狭まるように、事業内容を整えていきたい。また、防災や緊急時マニュアルの見直しや、AEDの設置、救命講習受講を予定している。尚、下期後

2021年度

公益事業等報告書 (原案)

(事業名)

訪問看護・野の花ステーション

第14期

(事業名)

町田市委託事業

町田地域障がい者支援センター

第7期

自 2021年4月 1日

至 2022年3月31日

社会福祉法人コメント

東京都町田市原町田5丁目4番19号

2021年度 下期事業報告

訪問看護・野の花ステーション

1. 経営の安定化を図る

実績訪問件数 1464件 月平均 244件
新規契約 3件

新型コロナウイルスの流行により、利用者様からの感染の不安や判別しがたい症状・発熱により訪問を見合わせたり、玄関先や電話での対応としたことがあった。

新規の受け入れは例年より少なく、上期の5件を下回った。

常勤職員1名が退職したが1名の非常勤職員の採用ができたこともあり、今後は積極的に新規の受け入れを行っていききたい。

2. 利用者様への質の高い看護の提供

当法人の他部門、病院、保健所、支援センターなどと連絡相談をしながら業務を行うことができた。

利用者様の生活上の支援を一緒に行ったり、福祉サービス利用につなげたり、身体的・経済的・社会的な問題等が複雑に絡み合ったケースの問題解決に努めた事例もあった。

今後は、さらに各事例において訪問看護の役割を利用者様、関係機関と認識を共有しながら行ってゆけるとよい。

3. 職員のスキル、満足度の向上

コロナ感染し休業した職員がいたり感染した利用者様もおられた。今後も利用者様だけでなく職員が心身のバランスを取っていくことが求められる。過剰に感染を恐れず、基本の感染対策を行いながら、1回1回の訪問を大切に継続してゆきたい。日本財団の無料PCR検査は週一回欠かさず提出できていた。

看護専門雑誌の定期購読やオンデマンド研修の視聴などを継続できた。

(A:よくできた B:まあまあできた C:できなかった)

①障がい等全般に係る相談支援業務		
ケースワーク		
新規相談について、対応職員によってばらつきが出ないように福祉制度に関する知識の向上、情報の共有に努める。		
評価	B	総括 福祉制度の概要は理解できていても、市としての運用方法に対しての理解が追い付かず、間違った案内をしてしまうことがあった。
定期ミーティングだけではなく、職員同士で日々声を掛け合い情報共有を意識していく。		
評価	B	総括 日々の声かけやミーティングでの情報共有はしているものの、職員の退職等があり適切な引継ぎが行われたかは不安を感じる。
認定調査		
調査書類の作成だけではなく、調査時に聞き取ったニーズや困りごとについて担当のケースワーカーと情報共有を行い、円滑なサービス提供につなげていく。		
評価	A	総括 期限に遅れることなく調査書等を提出することができた。また、調査内で聞き取ったことについてケース記録への転記や口頭での報告を行った。
②関係機関等とのネットワーク構築業務		
チームアプローチの視点に立ちつつも、中立な立場で制度理解を求め関係を構築していく。		
評価	B	総括 市内の事業所だけでなく、市外の事業所とのやり取りが多かった。その中で、町田市の運用について理解を示していただけでない事業所もあり困惑した。
顔の見えるネットワークづくりの為、研修等に積極的に参加をする。		
評価	C	総括 対面での会議参加や研修はできなかった。研修については職員によって参加頻度にばらつきが見られた。
③行政に関する業務		
業務手順書をもとに、誤りの無いよう各手続き、受付を行う。不明瞭なことはその都度障がい福祉課担当係に確認する。		
評価	A	総括 手順書を元に案内を行い、不安を感じる場合は市へ確認する、あるいは一旦回答を保留するなど臨機応変に対応できたと思う。
月1回の進捗確認会議を行い、手続が滞らないようにする。		
評価	A	総括 進捗の確認などは会議だけでなく、その都度行っている。
個人情報の安全管理に努め、適切な取り扱いを徹底する。		
評価	A	総括 個人情報については引き続き気を付けていきたいと思う。
手続きに限らず障害福祉サービスの知識を深めるために、積極的に研修等に参加しその共有を図る。		
評価	B	総括 業務量に余裕がなく、研修参加へ消極的になる場面があった。

2021(令和3年度) 各事業報告書データ編

(2021.4.1~2022.3.31)

2021年度の原町田スクエア4部門及び訪問看護・野の花ステーション・相談支援センター・ピギン、GHあいむ、町田地域障がい者支援センターの活動について、以下の項目に沿ってまとめた。

(原町田スクエア)

A 利用者・職員の人数・収入に関する事項

- (A-1) 利用者・職員数
- (A-2) 収入申請額(訓練等給付)
- (A-3) 新規利用者
- (A-4) 利用者受け入れに関する事項
- (A-5) 終了者

B 通所サービスに関する事項

- (B-1) 作業種目別収入額
- (B-2) 利用者工賃
- (B-3) 工賃総額
- (B-4) 収入に占める工賃の割合(部門別)
- (B-5) 工賃詳細(部門別)
- (B-6) スクエアB型工賃
- (B-7) 土曜特別開所

(ピギン)

C 全般

- (C-1) 利用者・新規数・終了数・計画作成数・モニタリング数・事業収入 等

(あいむ)

D 全般

- (D-1) 利用者・新規数・終了数・事業収入 等

(野の花ステーション)

E 全般

- (E-1) 利用者・職員・新規数・終了数・訪問件数・事業収入 等

(町田地域障がい者支援センター)

F 全般

- (F-1) 来所者・電話相談数・ケースワーク数 等

(就労定着支援)

G 全般

- (G-1) 利用者・新規数・終了数・事業収入 等

A 利用者・職員の人数・収入に関する事項

(A-1)利用者・職員数

原町田スクエア全体

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	平均前年度比
1日付登録者数(人)	99	101	102	100	100	100	99	98	98	98	98	98		99.3	110%
同上(男/女)別人数	49/50	50/51	52/49	53/47	53/47	53/47	52/47	50/48	51/47	52/46	53/45	52/46		51.7/47.6	
延べ利用者数(人)	1,208	1,259	1,196	1,064	1,131	1,168	1,212	1,153	1,170	1,040	1,102	1,220	13,923	1,160	105%
1日平均利用者数(人)	57.5	69.9	54.4	53.2	53.9	58.4	57.7	57.7	58.3	58.1	61.2	55.5		58.0	106%
1人当たり月平均利用日数	12.2	12.5	11.7	10.6	11.3	11.7	12.2	11.8	11.9	10.6	11.2	12.4		11.7	95%
利用者出勤率(登録者数に対して)	58.1%	69.3%	53.3%	53.2%	53.9%	58.4%	58.3%	58.8%	59.5%	59.3%	62.5%	56.6%		58.4%	96%

小麦の家(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	平均前年度比	
1日付登録者数(人)	0	0	0	0	0	1	2	2	2	2	2	2		1.1	-	
同上(男/女)別人数	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1		0.5/0.58		
開所日数(日)	21	18	22	20	21	20	21	20	20	18	18	22	241	20	100%	
延べ利用者数(人)	0	0	0	0	0	4	21	22	22	23	21	20	133	11.1	-	
1日平均利用者数(人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	1.0	1.1	1.1	1.3	1.2	0.9		0.6	-	
1人当たり月平均利用日数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	10.5	11.0	11.0	11.5	10.5	10.0		5.7	-	
利用者出勤率(登録者数に対して)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	50.0%	55.0%	55.0%	63.9%	58.3%	45.5%		29.0%	-	
1日付職員数	常勤(管理系・サビ管線)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	
	非常勤	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	
	合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8.0	

小麦の家(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	平均前年度比	
1日付登録者数(人)	21	21	21	20	20	20	18	16	16	17	18	18		18.8	127%	
同上(男/女)別人数	10/11	10/11	10/11	10/10	10/10	10/10	9/9	6/10	6/10	7/10	8/10	8/10		8.7/10.2		
開所日数(日)	21	18	22	20	21	20	21	20	20	18	18	22	241	20	100%	
延べ利用者数(人)	299	299	306	254	282	265	263	226	227	224	245	281	3,171	264.3	137%	
1日平均利用者数(人)	14.2	16.6	13.9	12.7	13.4	13.3	12.5	11.3	11.4	12.4	13.6	12.8		13.2	137%	
1人当たり月平均利用日数	14.2	14.2	14.6	12.7	14.1	13.3	14.6	14.1	14.2	13.2	13.6	15.6		14.0	104%	
利用者出勤率(登録者数に対して)	67.8%	79.1%	66.2%	63.5%	67.1%	66.3%	69.6%	70.6%	70.9%	73.2%	75.6%	71.0%		70.1%	105%	
1日付職員数	常勤(管理系・サビ管線)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	
	非常勤	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	
	合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8.0	

トマトハウス(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	平均前年度比	
1日付登録者数(人)	27	28	28	28	29	30	30	30	29	29	28	29		28.8	100%	
同上(男/女)別人数	11/16	12/16	13/15	14/14	15/14	16/14	16/14	16/14	16/13	16/13	15/13	15/14		14.6/14.2		
開所日数(日)	21	18	22	20	21	20	21	20	20	18	18	22	241	20	100%	
延べ利用者数(人)	373	379	400	365	395	434	431	392	430	372	348	404	4,723	393.6	100%	
1日平均利用者数(人)	17.8	21.1	18.2	18.3	18.8	21.7	20.5	19.6	21.5	20.7	19.3	18.4		19.6	101%	
1人当たり月平均利用日数	13.8	13.5	14.3	13.0	13.6	14.5	14.4	13.1	14.8	12.8	12.4	13.9		13.7	100%	
利用者出勤率(登録者数に対して)	65.8%	75.2%	64.9%	65.2%	64.9%	72.3%	68.4%	65.3%	74.1%	71.3%	69.0%	63.3%		68.3%	100%	
1日付職員数	常勤(管理系・サビ管線)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	
	非常勤	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5.0	
	合計	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9.0	

トマトハウス(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	平均前年度比	
1日付登録者数(人)	3	3	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0		1.0	28%	
同上(男/女)別人数	3/0	3/0	3/0	2/0	1/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0		1/0		
開所日数(日)	21	18	22	20	21	20	21	20	20	18	18	22	241	20	100%	
延べ利用者数(人)	36	44	47	30	21	0	0	0	0	0	0	0	178	14.8	31%	
1日平均利用者数(人)	1.7	2.4	2.1	1.5	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.7	31%	
1人当たり月平均利用日数	12.0	14.7	15.7	15.0	21.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		6.5	49%	
利用者出勤率(登録者数に対して)	57.1%	81.5%	71.2%	75.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		32.1%	49%	
1日付職員数	常勤(管理系・サビ管線)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	
	非常勤	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5.0	
	合計	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9.0	

明和荘タイムス(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	平均前年度比	
1日付登録者数(人)	30	30	31	31	31	31	31	32	32	32	31	29		30.9	111%	
同上(男/女)別人数	18/12	17/13	17/14	17/14	17/14	17/14	17/14	18/14	18/14	18/14	18/13	17/12		17.4/13.5		
開所日数(日)	21	18	22	20	21	20	21	20	20	18	18	22	241	20	100%	
延べ利用者数(人)	365	368	343	302	322	340	363	384	388	319	365	380	4,239	353.3	96%	
1日平均利用者数(人)	17.4	20.4	15.6	15.1	15.3	17.0	17.3	19.2	19.4	17.7	20.3	17.3		17.7	97%	
1人当たり月平均利用日数	12.2	12.3	11.1	9.7	10.4	11.0	11.7	12.0	12.1	10.0	11.8	13.1		11.4	86%	
利用者出勤率(登録者数に対して)	57.9%	68.1%	50.3%	48.7%	49.5%	54.8%	55.8%	60.0%	60.6%	55.4%	65.4%	59.6%		57.2%	87%	
1日付職員数	常勤(管理者・サビ管障)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	
	非常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0	
	合計	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6.0	

明和荘タイムス(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	平均前年度比	
1日付登録者数(人)	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	2	2		1.0	38%	
同上(男/女)別人数	0/1	0/1	0/0	0/0	1/0	1/0	1/0	1/0	1/0	1/0	2/0	2/0		0.8/0.2		
開所日数(日)	21	18	22	20	21	20	21	20	20	18	18	22	241	20	100%	
延べ利用者数(人)	5	9	0	0	9	9	11	9	8	7	16	17	100	8.3	47%	
1日平均利用者数(人)	0.2	0.5	0.0	0.0	0.4	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.9	0.8		0.4	47%	
1人当たり月平均利用日数	5.0	9.0	0.0	0.0	9.0	9.0	11.0	9.0	8.0	7.0	8.0	8.5		7.0	109%	
利用者出勤率(登録者数に対して)	23.8%	50.0%	0.0%	0.0%	42.9%	45.0%	52.4%	45.0%	40.0%	38.9%	44.4%	38.6%		35.1%	111%	
1日付職員数	常勤(管理者・サビ管障)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	
	非常勤	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0	
	合計	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6.0	

つみきの産(就労継続支援B型)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	平均前年度比	
1日付登録者数(人)	13	13	13	13	14	13	14	14	15	15	15	15		13.9	123%	
同上(男/女)別人数	6/7	6/7	6/7	6/7	6/8	6/7	6/8	6/8	7/8	7/8	7/8	7/8		6.3/7.6		
開所日数(日)	21	18	22	20	21	20	21	20	21	17	18	22	241	20	100%	
延べ利用者数(人)	112	131	74	84	77	94	96	100	79	79	91	99	1,116	93.0	124%	
1日平均利用者数(人)	5.3	7.3	3.4	4.2	3.7	4.7	4.6	5.0	3.8	4.6	5.1	4.5		4.7	126%	
1人当たり月平均利用日数	8.6	10.1	5.7	6.5	5.5	7.2	6.9	7.1	5.3	5.3	6.1	6.6		6.7	102%	
利用者出勤率(登録者数に対して)	41.0%	56.0%	25.9%	32.3%	26.2%	36.2%	32.7%	35.7%	25.1%	31.0%	33.7%	30.0%		33.8%	103%	
1日付職員数	常勤(管理者・サビ管障)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0	
	非常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0	
	合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0	

つみきの産(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	平均前年度比	
1日付登録者数(人)	4	5	6	6	4	4	3	3	3	2	2	3		3.8	288%	
同上(男/女)別人数	1/3	2/3	3/2	4/2	3/1	3/1	2/1	2/1	2/1	2/0	2/0	2/1		2.3/1.3		
開所日数(日)	21	18	22	20	3	20	21	20	21	17	18	22	223	19	93%	
延べ利用者数(人)	18	29	26	29	25	22	27	20	16	16	16	19	263	21.9	249%	
1日平均利用者数(人)	0.9	1.6	1.2	1.5	1.2	1.1	1.3	1.0	0.8	0.9	0.9	0.9		1.1	274%	
1人当たり月平均利用日数	4.5	5.8	4.3	4.8	6.3	5.5	9.0	6.7	5.3	8.0	8.0	6.3		6.2	78%	
利用者出勤率(登録者数に対して)	21.4%	32.2%	19.7%	24.2%	29.8%	27.5%	42.9%	33.3%	25.4%	47.1%	44.4%	28.8%		31.4%	79%	
1日付職員数	常勤(管理者・サビ管障)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0	
	非常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0	
	合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0	

(A-2)収入申請額(訓練等給付)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	合計前年度比	
小麦の家	自立訓練	0	0	0	0	0	32,644	162,064	168,606	165,150	171,472	178,201	173,868	1,052,005	87,667	142%
	B型	2,158,031	2,112,011	2,205,284	1,849,453	2,026,283	1,898,402	1,898,250	1,620,417	1,599,204	1,580,134	1,727,576	2,001,710	22,676,755	1,889,730	
トマトハウス	B型	2,689,358	2,656,790	2,912,075	2,651,816	2,820,292	3,069,828	3,068,999	2,798,188	3,075,091	2,683,211	2,476,487	2,889,344	33,771,479	2,814,290	91%
	自立訓練	342,092	352,989	387,394	249,278	170,478	0	0	0	0	0	0	0	1,502,231	126,186	
明和荘タイムス	B型	2,670,631	2,569,605	2,521,768	2,230,218	2,339,996	2,447,754	2,605,347	2,763,367	2,784,174	2,314,013	2,593,979	2,727,945	30,568,797	2,547,400	93%
	自立訓練	45,335	76,558	0	0	75,486	75,486	92,180	75,420	67,040	58,671	137,339	147,033	850,548	70,879	
つみきの産	B型	822,064	922,173	556,500	612,338	576,598	686,517	703,142	735,042	588,280	720,612	666,102	735,186	8,324,554	693,713	140%
	自立訓練	159,197	235,504	219,028	236,357	209,072	182,390	222,180	170,400	139,439	137,503	135,854	167,464	2,214,388	184,532	
原町田スクエア	合計	8,886,708	8,925,630	8,802,049	7,829,460	8,218,205	8,393,021	8,752,162	8,331,440	8,418,378	7,645,616	7,915,538	8,842,550	100,960,757	8,413,396	104%

(A-3)新規利用者

原町田スクエア全体

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
新規利用者数(人)	2	3	4	1	3	2	3	1	1	0	4	0	24	69%
うち内部異動新規	1	0	1	1	3	1	1	1	0	0	1	0	10	111%

小麦の家(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
新規利用者数(人)	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	-
うち内部異動新規													0	-

小麦の家(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
新規利用者数(人)	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	4	25%
うち内部異動新規	1										1		2	67%

トマトハウス(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
新規利用者数(人)	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	6	150%
うち内部異動新規				1	1	1							3	150%

トマトハウス(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
新規利用者数(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
うち内部異動新規													0	-

明和荘タイムス(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
新規利用者数(人)	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	50%
うち内部異動新規			1					1					2	67%

明和荘タイムス(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
新規利用者数(人)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	-
うち内部異動新規					1								1	-

つみきの庭(就労継続支援B型)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
新規利用者数(人)	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	33%
うち内部異動新規					1		1						2	200%

つみきの庭(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
新規利用者数(人)	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	250%
うち内部異動新規													0	-

(A-4)利用者受け入れに関する事項(法人インテーク部門)

原町田スクエア全体

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
見学数(件)	4	0	3	6	3	2	5	6	2	4	6	4	45	90%
体験参加数(件)	1	0	0	7	1	1							10	24%

(A-5)終了者

原町田スクエア全体

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比	
終了の理由	就労・就学	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	200%	
	他施設利用	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	200%	
	内部異動	0	1	1	3	1	1	1	0	0	1	0	2	100%	
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
	その他	0	1	2	0	1	2	0	1	1	1	2	1	12	200%
	合計	1	3	3	3	2	3	3	1	1	2	2	3	27	135%

小麦の家(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	会計前年度比
終了の理由	就労・就学												0	-
	施設就利用												0	-
	内部異動												0	-
	入院												0	-
	その他												0	-
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-

小麦の家(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	会計前年度比
終了の理由	就労・就学						1						1	100%
	施設就利用						1						1	-
	内部異動						1	1					2	-
	入院												0	-
	その他			1			1						2	100%
	合計	0	0	1	0	0	2	3	0	0	0	0	0	6

トマトハウス(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	会計前年度比
終了の理由	就労・就学		1										1	-
	施設就利用												0	0%
	内部異動										1		1	50%
	入院												0	-
	その他			1					1				2	67%
	合計	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	4

トマトハウス(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	会計前年度比
終了の理由	就労・就学												0	-
	施設就利用												0	-
	内部異動			1	1	1							3	150%
	入院												0	-
	その他												0	-
	合計	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3

明和荘タイムス(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	会計前年度比	
終了の理由	就労・就学												0	-	
	施設就利用	1											1	-	
	内部異動												0	0%	
	入院												0	0%	
	その他										1	2	1	4	-
	合計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	5	167%

明和荘タイムス(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	会計前年度比
終了の理由	就労・就学												0	-
	施設就利用												0	-
	内部異動		1										1	33%
	入院												0	-
	その他												0	-
	合計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

つみきの産(就労継続支援B型)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	会計前年度比
終了の理由	就労・就学												0	-
	施設就利用												0	-
	内部異動											1	1	-
	入院												0	-
	その他					1							1	-
	合計	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2

つみきの産(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	会計前年度比	
終了の理由	就労・就学												0	-	
	施設就利用												0	-	
	内部異動				2								1	3	300%
	入院												0	-	
	その他		1				1			1			3	300%	
	合計	0	1	0	2	0	1	0	0	1	0	0	1	6	300%

B 通所者サービスに関する事項

(B-1)作業種目別収入額

小麦の家(就労移行支援・就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
パン売上	329,617	258,880	552,708	452,710	366,779	398,966	502,493	668,834	670,968	324,081	454,224	719,699	5,699,959	99%
合計	329,617	258,880	552,708	452,710	366,779	398,966	502,493	668,834	670,968	324,081	454,224	719,699	5,699,959	99%

トマトハウス(就労継続支援B型・自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
弁当事業売上	575,610	136,202	526,396	549,622	696,660	526,596	661,856	765,439	743,793	635,999	667,958	758,573	7,244,704	102%
合計	575,610	136,202	526,396	549,622	696,660	526,596	661,856	765,439	743,793	635,999	667,958	758,573	7,244,704	102%

明和荘タイムス(就労継続支援B型・自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
印刷事業収入	102,951	16,030	300,172	136,481	124,404	173,123	130,146	150,091	255,815	82,569	121,130	207,941	1,800,853	80%
陶芸事業収入	37,080	15,732	17,570	21,406	31,690	9,955	37,415	46,220	51,293	23,250	32,450	93,234	417,295	103%
合計	140,031	31,762	317,742	157,887	156,094	183,078	167,561	196,311	307,108	105,819	153,580	301,175	2,218,148	83%
	140,031	31,762	317,742	157,887	156,094	183,078	167,561	196,311	307,108	105,819	153,580	301,175	2,218,148	

つみきの産(就労継続支援B型・自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年度比
軽作業事業収入	54,900	50,200	51,700	54,900	52,000	53,400	53,300	52,500	59,100	54,000	51,850	52,400	640,250	99%
合計	54,900	50,200	51,700	54,900	52,000	53,400	53,300	52,500	59,100	54,000	51,850	52,400	640,250	99%

(B-2)利用者工賃

小麦の家(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年度比
1人当たり平均額	0	0	0	0	0	1,440	7,200	8,190	6,840	6,495	6,495	7,020	3,640.0	35%
最高額	0	0	0	0	0	1,440	8,460	6,300	6,300	4,620	2,010	3,240	2,697.5	23%
最低額	0	0	0	0	0	1,440	8,460	6,300	6,300	4,620	2,010	3,240	2,697.5	29%
工賃単価	時給360円													

小麦の家(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年度比
1人当たり平均額	9,613	5,023	10,475	9,102	9,192	8,648	10,533	9,339	8,257	6,231	7,285	10,813	8,709.2	73%
最高額	29,460	11,130	29,160	30,060	29,160	28,800	35,820	26,640	21,600	17,160	23,010	29,160	25,930.0	85%
最低額	300	1,350	450	1,440	3,060	900	600	1,050	900	750	600	450	987.5	52%
工賃単価	時給360円													

トマトハウス(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年度比
1人当たり平均額	8,600	3,802	7,007	8,323	9,087	7,085	9,542	9,669	10,022	8,295	8,411	9,966	8,317.4	122%
最高額	20,450	6,850	17,550	21,000	22,200	16,850	23,850	26,100	23,850	20,100	18,750	24,150	20,141.7	127%
最低額	1,600	1,000	450	300	300	700	1,100	300	1,000	1,500	600	500	779.2	70%
工賃単価	時給300円													

トマトハウス(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年度比
1人当たり平均額	10,100	4,450	9,450	10,933	19,050	0	0	0	0	0	0	0	4,498.6	66%
最高額	12,200	6,550	17,250	16,500	19,050	-	-	-	-	-	-	-	5,962.5	65%
最低額	7,850	3,400	4,950	7,500	19,050	-	-	-	-	-	-	-	3,562.5	72%
工賃単価	時給300円													

明和荘タイムス(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年度比
1人当たり平均額	3,575	3,456	3,267	3,346	3,688	3,821	3,785	3,926	4,156	3,055	2,674	9,622	4,030.8	99%
最高額	8,800	5,400	7,400	6,800	7,000	7,000	8,400	8,800	9,700	8,200	8,000	24,200	9,141.7	118%
最低額	400	1,400	400	400	200	600	600	200	600	300	400	980	540.0	57%
工賃単価	時給200円													

明和荘タイムス(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年度比
1人当たり平均額	1,000	1,600	0	0	2,500	2,800	3,000	2,000	2,200	1,700	1,300	2,630	1,727.5	90%
最高額	1,000	1,600	-	-	2,500	2,800	3,000	2,000	2,200	1,700	2,000	5,260	2,005.0	81%
最低額	1,000	1,600	-	-	2,500	2,800	3,000	2,000	2,200	1,700	600	5,260	1,888.3	155%
工賃単価	時給200円													

B 通所者サービスに関する事項

(B-1)作業種目別収入額

小麦の家(就労移行支援・就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	会計前年度比
パン売上	329,617	258,880	552,708	452,710	366,779	398,966	502,493	668,834	670,968	324,081	454,224	719,699	5,699,959	99%
合計	329,617	258,880	552,708	452,710	366,779	398,966	502,493	668,834	670,968	324,081	454,224	719,699	5,699,959	99%

トマトハウス(就労継続支援B型・自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	会計前年度比
弁当事業売上	575,610	136,202	526,396	549,822	696,660	526,596	661,856	765,439	743,793	635,999	667,958	758,573	7,244,704	102%
合計	575,610	136,202	526,396	549,822	696,660	526,596	661,856	765,439	743,793	635,999	667,958	758,573	7,244,704	102%

明和荘タイムス(就労継続支援B型・自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	会計前年度比
印刷事業収入	102,951	16,030	300,172	136,481	124,404	173,123	130,146	150,091	255,815	82,569	121,130	207,941	1,800,853	80%
陶芸事業収入	37,080	15,732	17,570	21,406	31,690	9,955	37,415	46,220	51,293	23,250	32,450	93,234	417,295	103%
合計	140,031	31,762	317,742	157,887	156,094	183,078	167,561	196,311	307,108	105,819	153,580	301,175	2,218,148	83%
	140,031	31,762	317,742	157,887	156,094	183,078	167,561	196,311	307,108	105,819	153,580	301,175	2,218,148	

つみきの産(就労継続支援B型・自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	会計前年度比
軽作業事業収入	54,900	50,200	51,700	54,900	52,000	53,400	53,300	52,500	59,100	54,000	51,850	52,400	640,250	99%
合計	54,900	50,200	51,700	54,900	52,000	53,400	53,300	52,500	59,100	54,000	51,850	52,400	640,250	99%

(B-2)利用者工賃

小麦の家(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年度比
1人当たり平均額	0	0	0	0	0	1,440	7,200	8,190	6,840	6,495	6,495	7,020	3,640.0	35%
最高額	0	0	0	0	0	1,440	8,460	6,300	6,300	4,620	2,010	3,240	2,697.5	23%
最低額	0	0	0	0	0	1,440	8,460	6,300	6,300	4,620	2,010	3,240	2,697.5	29%
工賃単価	時給360円													

小麦の家(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年度比
1人当たり平均額	9,613	5,023	10,475	9,102	9,192	8,648	10,533	9,339	8,257	6,231	7,285	10,813	8,709.2	73%
最高額	29,460	11,130	29,160	30,060	29,160	28,800	35,820	26,640	21,600	17,160	23,010	29,160	25,930.0	85%
最低額	300	1,350	450	1,440	3,060	900	600	1,050	900	750	600	450	987.5	52%
工賃単価	時給360円													

トマトハウス(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年度比
1人当たり平均額	8,600	3,802	7,007	8,323	9,087	7,085	9,542	9,669	10,022	8,295	8,411	9,966	8,317.4	122%
最高額	20,450	6,850	17,550	21,000	22,200	16,850	23,850	28,100	23,850	20,100	18,750	24,150	20,141.7	127%
最低額	1,600	1,000	450	300	300	700	1,100	300	1,000	1,500	600	500	779.2	70%
工賃単価	時給300円													

トマトハウス(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年度比
1人当たり平均額	10,100	4,450	9,450	10,933	19,050	0	0	0	0	0	0	0	4,498.6	66%
最高額	12,200	6,550	17,250	16,500	19,050	-	-	-	-	-	-	-	5,962.5	65%
最低額	7,850	3,400	4,950	7,500	19,050	-	-	-	-	-	-	-	3,562.5	72%
工賃単価	時給300円													

明和荘タイムス(就労継続支援B型事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年度比
1人当たり平均額	3,575	3,456	3,267	3,346	3,688	3,821	3,785	3,926	4,156	3,055	2,674	9,622	4,030.8	99%
最高額	8,800	5,400	7,400	6,800	7,000	7,000	8,400	8,800	9,700	8,200	8,000	24,200	9,141.7	118%
最低額	400	1,400	400	400	200	600	600	200	600	300	400	980	540.0	57%
工賃単価	時給200円													

明和荘タイムス(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年度比
1人当たり平均額	1,000	1,600	0	0	2,500	2,800	3,000	2,000	2,200	1,700	1,300	2,630	1,727.5	90%
最高額	1,000	1,600	-	-	2,500	2,800	3,000	2,000	2,200	1,700	2,000	5,260	2,005.0	81%
最低額	1,000	1,600	-	-	2,500	2,800	3,000	2,000	2,200	1,700	600	5,260	1,888.3	155%
工賃単価	時給200円													

つみきの産(就労継続支援B型)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年比
1人当たり平均額	1,403	1,412	1,347	1,310	1,488	1,435	1,417	1,375	1,135	1,075	1,204	1,281	1,323.7	95%
最高額	2,820	2,400	2,700	2,520	2,820	2,580	2,880	3,120	2,580	2,340	2,880	3,120	2,730.0	70%
最低額	240	720	480	120	600	240	240	120	240	240	420	240	325.0	65%
工賃単価	時給120円													

つみきの産(自立訓練事業)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	平均前年比
1人当たり平均額	660	1,050	680	710	705	735	1,660	1,280	1,560	1,680	1,560	1,440	1,143.3	63%
最高額	960	1,560	1,200	960	960	1,440	2,160	1,920	2,160	2,400	2,160	3,000	1,740.0	96%
最低額	240	480	240	300	480	240	960	360	960	960	960	480	555.0	31%
工賃単価	時給120円													

(B-3)工賃総額(部門別)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計前年比
パン部門小麦の家	201,870	105,480	209,490	182,040	183,840	174,390	214,530	165,810	154,050	118,920	144,120	208,680	2,063,220	111%
喫茶・弁当部門トマトハウス	262,500	119,800	224,550	249,200	264,412	212,550	286,250	280,400	290,650	232,250	235,500	279,050	2,937,112	116%
印刷・販売部門明和荘タイムス	101,100	88,000	88,200	87,000	91,000	94,500	101,400	108,000	114,400	90,300	85,500	293,920	1,343,320	103%
軽作業部門つみきの産	20,880	22,560	18,900	19,980	17,700	20,160	23,400	21,720	16,740	17,340	19,980	22,260	241,620	125%
合計	586,350	335,840	541,140	538,220	556,952	501,600	625,580	575,930	575,840	458,810	485,100	803,910	6,343,652	108%

(B-4)収入に占める工賃の割合(部門別)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
パン部門小麦の家	61%	41%	38%	40%	50%	44%	43%	25%	23%	37%	32%	29%	36%
喫茶・弁当部門トマトハウス	46%	88%	43%	45%	38%	40%	43%	37%	39%	37%	35%	37%	41%
印刷・販売部門明和荘タイムス	72%	277%	28%	55%	58%	52%	61%	55%	37%	85%	56%	98%	61%
軽作業部門つみきの産	38%	45%	37%	36%	34%	38%	44%	41%	28%	32%	39%	42%	38%

(B-5)工賃詳細

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
		小麦自訓	工賃総額	0	0	0	0	0	1,440	14,400	16,380	13,680	12,990	12,990	14,040
	支払人数	0	0	0	0	0	1	2	2	2	2	2	2	13	1
	総時間数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	40.0	45.5	38.0	34.0	34.0	39.0	234.5	19.5
	平均額	0	0	0	0	0	1,440	7,200	8,190	6,840	6,495	6,495	7,020	6,609	
	時給換算	0	0	0	0	0	360	360	360	360	382	382	360	366	

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
		小麦B	工賃総額	201,870	105,480	209,490	182,040	183,840	172,950	200,130	149,430	140,370	105,930	131,130	194,640
	支払人数	21	21	20	20	20	20	19	16	17	17	18	18	227	19
	総時間数	534.5	220.5	564.0	494.0	491.5	467.5	548.0	408.0	384.5	273.0	338.0	526.5	5,250.0	437.5
	平均額	9,613	5,023	10,475	9,102	9,192	8,648	10,533	9,339	8,257	6,231	7,285	10,813	8,711	
	時給換算	378	478	371	369	374	370	365	366	365	388	388	370	377	小麦全体平均工賃 8,998.8

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
		トマトB	工賃総額	232,200	106,450	196,200	216,400	245,362	212,550	286,250	280,400	290,650	232,250	235,500	279,050
	支払人数	27	28	28	26	27	30	30	29	29	28	28	28	338	28
	総時間数	752.0	291.5	650.0	716.0	811.5	679.5	946.5	927.0	961.5	763.5	769.0	924.5	9,192.5	766.0
	平均額	8,600	3,802	7,007	8,323	9,087	7,085	9,542	9,669	10,022	8,295	8,411	9,966	8,323	
	時給換算	309	365	302	302	302	313	302	302	302	304	306	302	306	

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
		トマト自訓	工賃総額	30,300	13,350	28,350	32,800	19,050	0	0	0	0	0	0	0
	支払人数	3	3	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	13	1
	総時間数	99.0	37.5	94.5	109.0	63.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	403.5	33.6
	平均額	10,100	4,450	9,450	10,933	19,050	0	0	0	0	0	0	0	9,527	
	時給換算	306	356	300	301	300	0	0	0	0	0	0	0	307	トマト全体平均工賃 8,367.8

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
		明和荘B	工賃総額	100,100	86,400	88,200	87,000	88,500	91,700	98,400	106,000	112,200	88,600	82,900	288,660
	支払人数	28	25	27	26	24	24	26	27	27	29	31	30	324	27
	総時間数	426.5	204.5	395.0	403.0	415.5	401.5	433.0	472.5	514.0	403.0	315.5	440.5	4,824.5	402.0
	平均額	3,575	3,456	3,267	3,346	3,688	3,821	3,785	3,926	4,156	3,055	2,674	9,622	4,070	
	時給換算	235	422	223	216	213	228	227	224	218	220	263	655	273	

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
		明和荘自訓	工賃総額	1,000	1,600	0	0	2,500	2,800	3,000	2,000	2,200	1,700	2,600	5,260
	支払人数	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	2	2	12	1
	総時間数	3.0	2.0	0.0	0.0	12.5	14.0	15.0	10.0	11.0	9.0	12.0	22.0	110.5	9.2
	平均額	1,000	1,600	0	0	2,500	2,800	3,000	2,000	2,200	1,700	1,300	2,630	2,055	
	時給換算	333	800	0	0	200	200	200	200	200	189	217	239	223	明和荘全体平均工賃 3,998.0

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
つみきB型	工賃総額	18,240	18,360	14,820	15,720	14,880	17,220	18,420	17,880	13,620	13,980	16,860	17,940	197,940	16,495
	支払人数	13	13	11	12	10	12	13	13	12	13	14	14	150	13
	総時間数	152.0	153.0	123.5	131.0	124.0	143.5	153.5	149.0	113.5	116.5	140.5	149.5	1,649.5	137.5
	平均額	1,403	1,412	1,347	1,310	1,488	1,435	1,417	1,375	1,135	1,075	1,204	1,281	1,320	
	時給換算	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
つみき自割	工賃総額	2,640	4,200	4,080	4,260	2,820	2,940	4,980	3,840	3,120	3,380	3,120	4,320	43,680	3,640
	支払人数	4	4	6	6	4	4	3	3	2	2	2	3	43	4
	総時間数	22.0	35.0	34.0	35.5	23.5	24.5	41.5	32.0	26.0	28.0	26.0	36.0	364.0	30.3
	平均額	660	1,050	680	710	705	735	1,660	1,280	1,560	1,680	1,560	1,440	1,016	
	時給換算	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120

つみきの産平均工賃 1,251.9

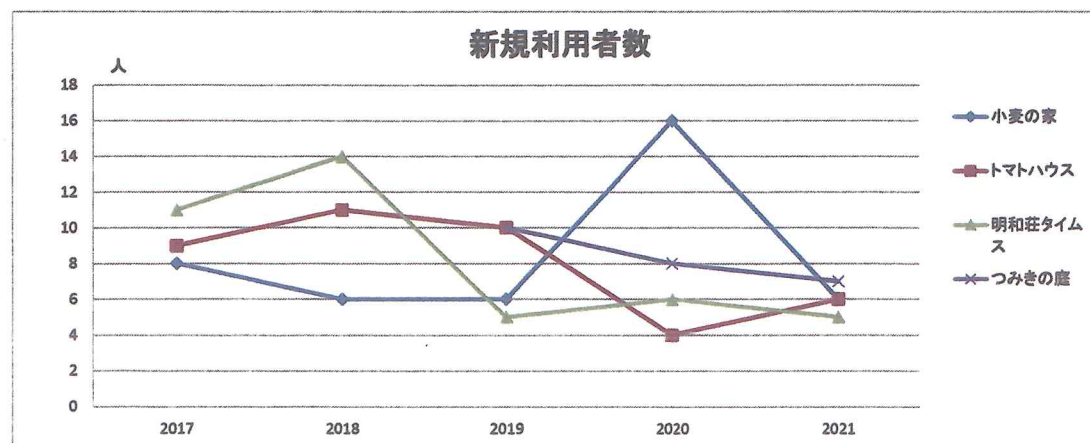
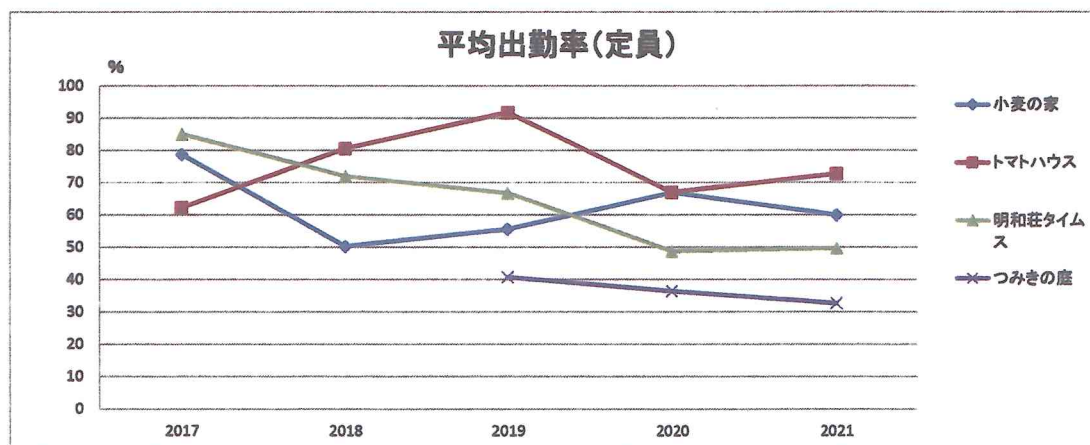
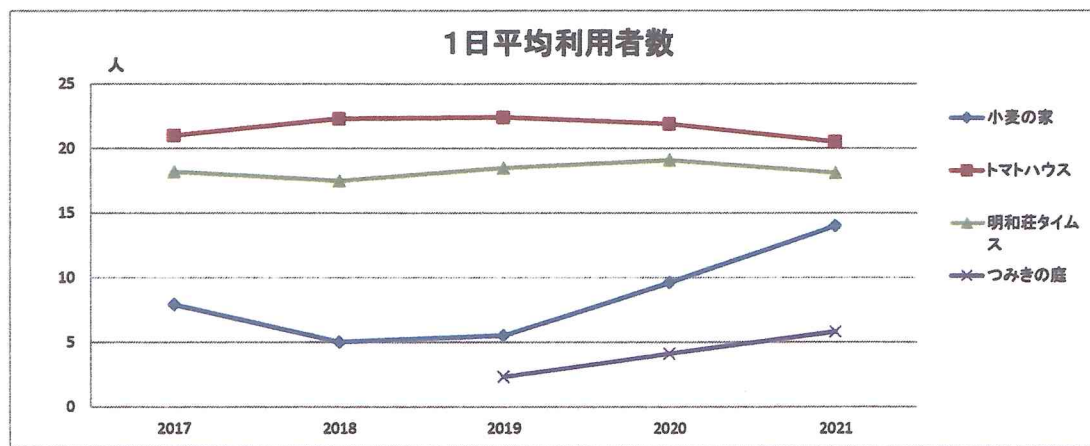
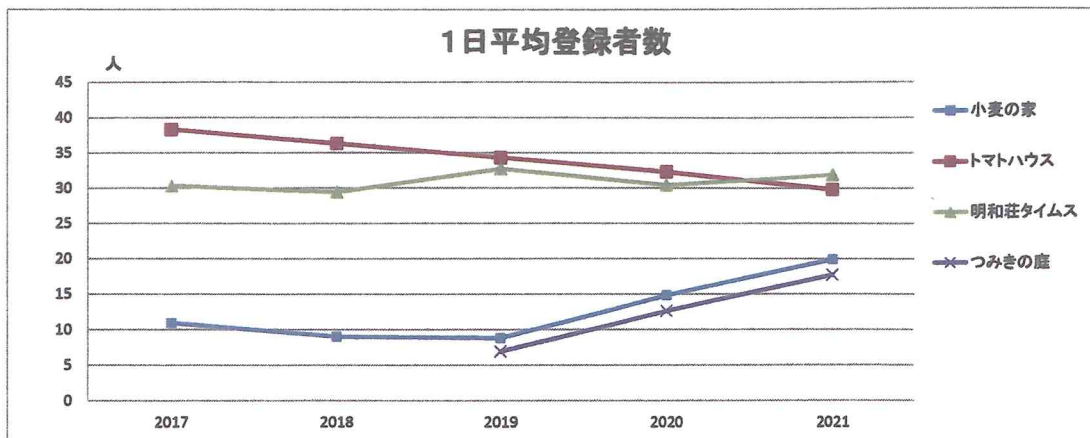
スクエア全体平均工賃 5,880

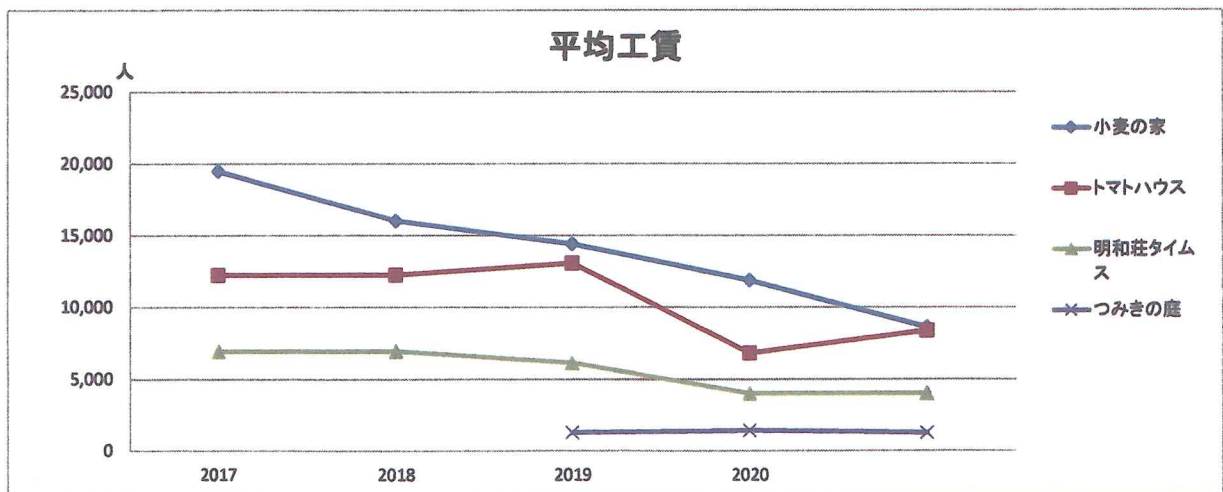
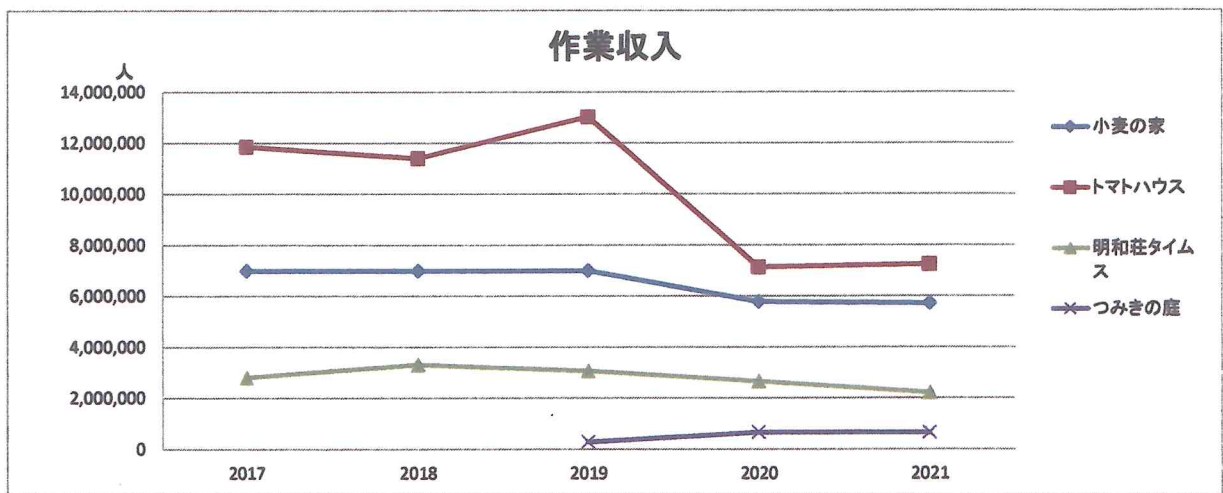
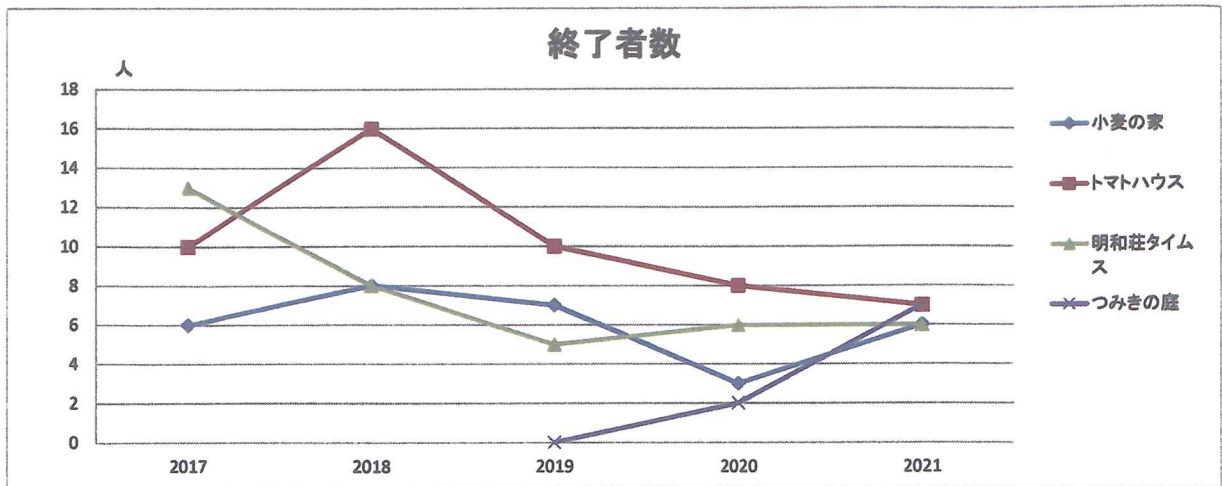
(B-8)スクエアB型工賃

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
B全体	工賃総額	552,410	316,890	508,710	501,160	532,582	494,420	603,200	553,710	556,840	440,760	466,390	780,290	6,307,162	525,597
	支払人数	89	87	86	84	81	86	88	85	85	87	91	90	1,039	87
	総時間数	1,865	870	1,733	1,744	1,843	1,692	2,081	1,957	1,974	1,556	1,563	2,041	20,917	1,743
	平均額	6,207	3,640	5,915	5,966	6,575	5,749	6,855	6,514	6,551	5,066	5,125	8,870	6,070	
	時給換算	296	364	294	287	289	292	290	283	282	283	298	382	302	

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
自割全体	工賃総額	33,940	19,150	32,430	37,080	24,370	7,180	22,380	22,220	19,000	18,050	18,710	23,820	278,110	23,176
	支払人数	8	8	9	9	6	6	6	6	5	5	6	7	81	7
	総時間数	124	75	129	145	100	43	97	88	75	71	72	97	1,113	93
	平均額	4,243	2,394	3,603	4,118	4,062	1,197	3,730	3,703	3,800	3,610	3,118	3,374	3,433	
	時給換算	274	257	252	256	245	169	232	254	253	254	260	244	250	

<グラフデータ>





(B-7)土曜特別開所及び夏季・冬季特別開所

土曜特別開所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施日	0	0	0	0	0	0	0	11/27	12/25	1/22	2/26	3/26	合計 5回
参加者数	0	0	0	0	0	0	0	33	12	14	20	21	100
小麦	0	0	0	0	0	0	0	43,020	21,582	28,217	35,257	71,746	199,822
トマト	0	0	0	0	0	0	0	85,659	21,389	14,280	63,804	14,304	199,436
収入訓練等給付額	0	0	0	0	0	0	0	73,146	35,879	43,524	71,068	51,835	275,452
(参加人数)	0	0	0	0	0	0	0	36,752	7,447	14,762	7,320	14,852	81,133
つみき	0	0	0	0	0	0	0	238,577	86,297	100,783	177,448	152,737	755,842
合計	0	0	0	0	0	0	0						

映画観賞会

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施日	4/3	0	0	0	0	0	0	11/6	12/4	1/8	0	3/5	合計 5回
参加者数	13	0	0	0	0	0	0	18	15	14	0	12	72
小麦	28,738	0	0	0	0	0	0	21,510	21,582	21,163	0	21,524	114,517
トマト	21,672	0	0	0	0	0	0	42,829	28,519	21,420	0	7,152	121,592
収入訓練等給付額	43,901	0	0	0	0	0	0	50,374	43,054	36,270	0	35,989	209,587
(参加人数)	0	0	0	0	0	0	0	15,870	16,162	23,356	0	22,278	77,666
つみき	94,310	0	0	0	0	0	0	130,584	109,317	102,208	0	86,943	523,362
合計													

夏季・冬季・旅行時 特別開所

	8月	11月	1月	合計
実施日	0	0	12/30	1回
参加者数	0	0	19	19
小麦	0	0	35,971	35,971
トマト	0	0	35,649	35,649
収入訓練等給付額	0	0	43,054	43,054
(参加人数)	0	0	23,608	23,608
つみき	0	0	138,282	138,282
合計				

部門別合計

小麦	350,309
トマト	356,676
明和荘	528,094
つみき	182,408
合計	1,235,079

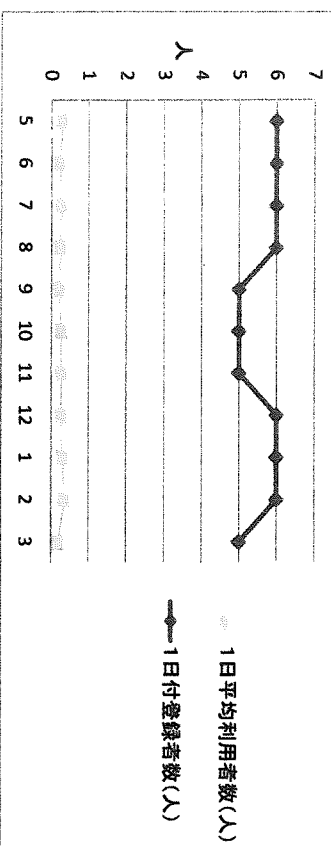
(G-1)就労定着支援事業年間実績

部門名

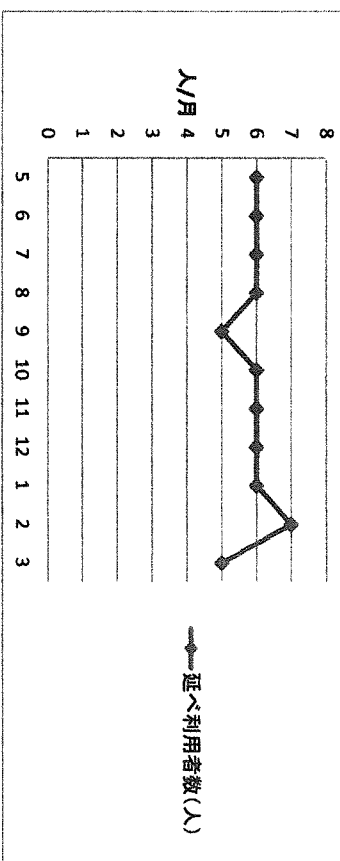
定着

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均	合計前年度比
1日付登録者数(人)	6	6	6	6	6	5	5	5	6	6	6	5	68	5.7	81%
活動日数(日)	21	18	22	20	21	20	20	20	20	18	18	22	240	20	99%
延べ利用者数(人)	6	6	6	6	6	5	6	6	6	6	7	5	71	6	88%
1日平均利用者数(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.6	0.3	89%
新規利用者数(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.1	50%
終了者数(人)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0.2	100%
申請額(円)	145,623	125,696	125,696	138,388	125,696	132,042	119,240	119,240	152,952	149,434	149,434	131,932	1,615,373	134,614	89%

登録者数と平均利用者数



延べ利用者数

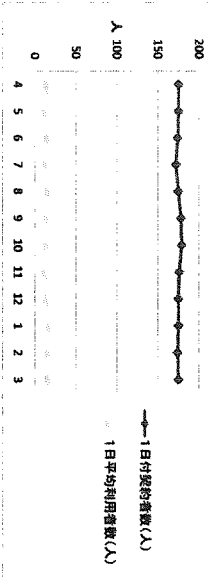


(G-1)正ギン年間実績

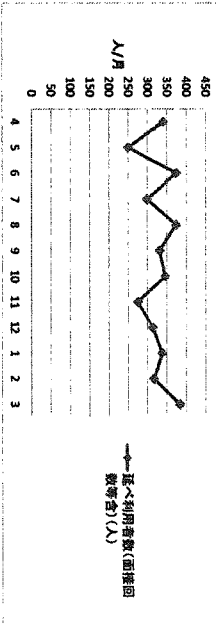
部門名	正ギン
-----	-----

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均	前年度比
特種租額(計画租額)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
1日付契約者数(人)	175	175	174	172	175	178	179	176	175	175	174	175	2,103	175.3	100%
計画作成数	12	12	8	14	11	11	11	5	12	10	10	9	125	10.4	85%
モニタリング数	30	28	36	20	38	31	31	39	30	24	38	39	384.0	32.0	96%
開所日数(日)	21	18	22	20	21	20	21	20	20	18	18	22	241	20	100%
延べ利用者数(面接回数等含)(人)	341	250	374	299	374	331	346	275	314	338	317	384	3,943	329	103%
1日平均利用者数(人)	16	14	17	15	18	17	16	14	16	19	18	17	196	16.4	103%
新規利用者数(人)	2	2	1	3	4	3	0	1	1	0	3	2	22	1.8	96%
終了者数(人)	2	3	3	0	1	2	3	2	1	1	2	6	26	2.2	144%
一般租額(延べ移行-延べ定着)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均	合計前年度比
1日付契約者数(移行)(人)	0	0	0	0	2	1	1	1	1	1	1	2	10	0.8	59%
1日付契約者数(定着)(人)	4	4	4	4	4	4	2	2	1	1	1	1	31	2.6	97%
実施件数(移行)(件)	0	0	0	0	2	1	1	1	1	1	2	10	0.8	71%	
実施件数(定着)(件)	4	4	4	4	4	4	2	1	1	1	1	31	3	97%	
開所日数(日)	21	18	22	20	21	20	21	20	20	18	18	22	241	20	100%
延べ利用者数(面接回数等)(移行)(人)	0	0	0	0	4	2	2	2	2	3	9	4	28	2	82%
延べ利用者数(面接回数等)(定着)(人)	9	8	7	6	5	5	2	2	1	1	1	1	47	4	85%
1日平均利用者数(移行)(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1	72%
1日平均利用者数(定着)(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2	76%
新規利用者数(移行)(人)	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2	200%
新規利用者数(定着)(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0%
終了者数(移行)(人)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1	33%
終了者数(定着)(人)	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	4	0.3	200%

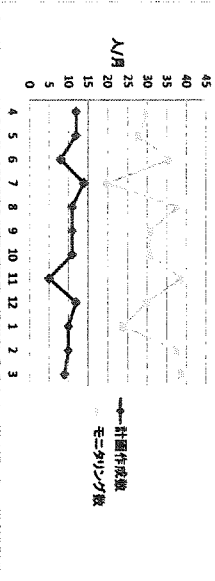
登録者数(計画相談)



延べ利用者(面接)数(計画相談)



計画作成数及びモニタリング数(計画相談)

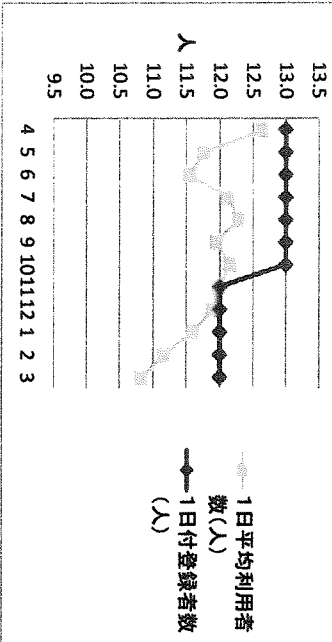


(D-1)あいむ年間実績

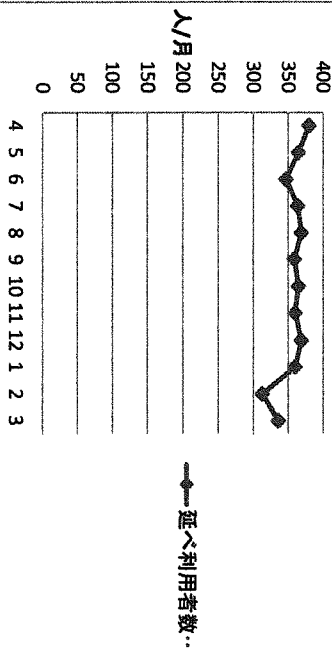
部門名 あいむ

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均	合計前年度比
1日付登録者数(人)	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	151	12.6	113%
開所日数(日)	30	31	30	30	30	30	30	30	31	31	28	31	362	30	98%
延べ利用者数(人)	380	365	347	364	369	359	365	360	369	360	313	336	4,287	357	109%
1日平均利用者数(人)	12.7	11.8	11.6	12.1	12.3	12.0	12.2	12.0	11.9	11.6	11.2	10.8	142.1	11.8	110%
新規利用者数(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.1	50%
終了者数(人)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0.2	-

登録者数と平均利用者数

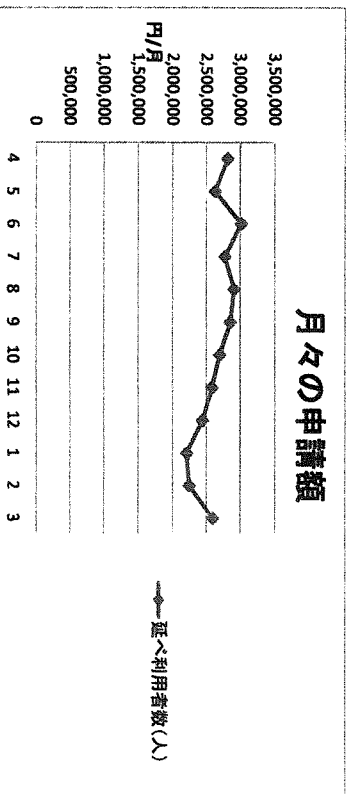
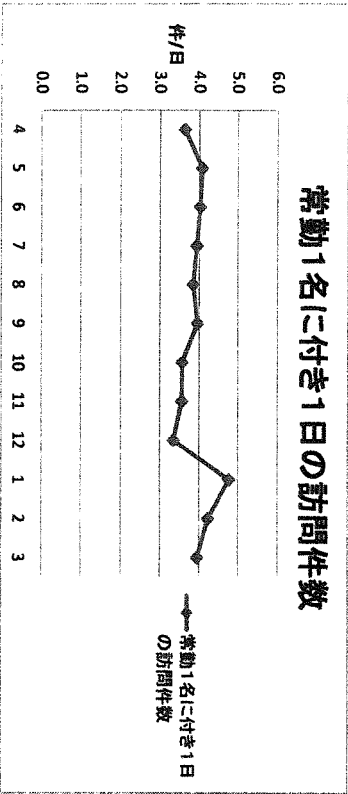
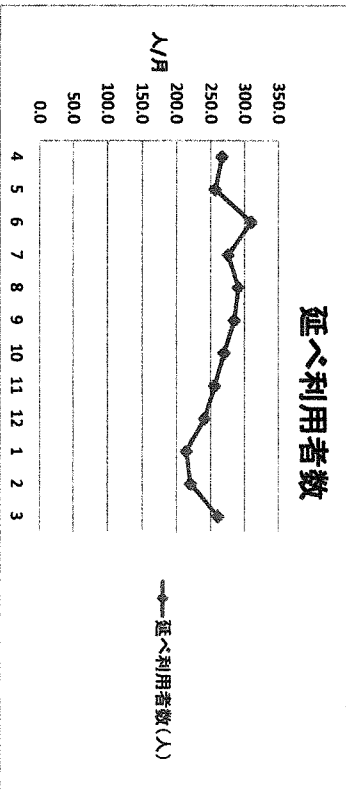
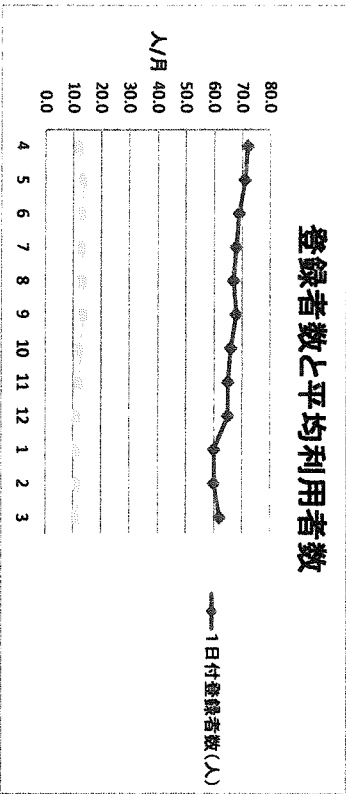


延べ利用者数



(E-1)野の花年間実績

部門名		野の花												合計	平均	合計前年 대비
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
常勤換算数		3.5	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	2.5	2.9	3.0	40.4	3.4	92%
1日付登録者数(人)		72.0	71.0	69.0	68.0	67.0	68.0	66.0	65.0	65.0	60.0	60.0	62.0	793	66.1	92%
開所日数(日)		21.0	18.0	22.0	20.0	21.0	20.0	21.0	20.0	20.0	18.0	18.0	22.0	241	20	100%
延べ利用者数(人)		267.0	257.0	310.0	276.0	291.0	285.0	270.0	256.0	241.0	215.0	221.0	261.0	3,150	263	94%
1日平均利用者数(人)		12.7	14.3	14.1	13.8	13.9	14.3	12.9	12.8	12.1	11.9	12.3	11.9	156.8	13.1	94%
常勤1名につき1日の訪問件数		3.6	4.1	4.0	3.9	3.8	4.0	3.6	3.6	3.3	4.8	4.2	4.0	46.9	3.9	102%
新規利用者数(人)		0.0	0.0	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	8	0.7	53%
終了者数(人)		1.0	2.0	2.0	2.0	1.0	3.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.0	0.0	18	1.5	164%
加算	訪問看護情報提供療養費	58.0	58.0	59.0	58.0	59.0	59.0	55.0	54.0	53.0	52.0	53.0	54.0	672	56.0	95%
入院者数		6.0	6.0	6.0	5.0	4.0	3.0	3.0	2.0	3.0	1.0	0.0	1.0	40	3.3	63%
申請額(円)		2,817,730	2,630,780	3,016,940	2,774,090	2,911,740	2,855,950	2,698,910	2,579,630	2,441,070	2,206,840	2,244,390	2,592,200	31,770,270	2,647,523	95%

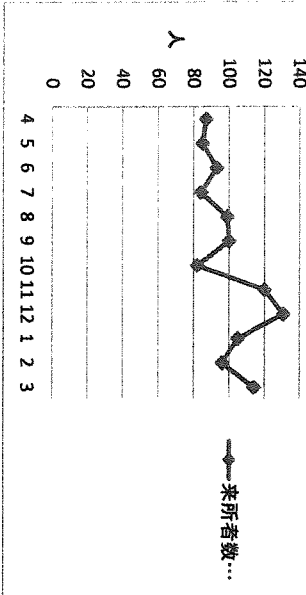


(F-1)センター年間実績

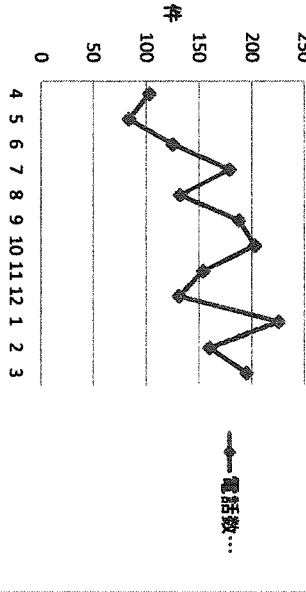
部門名	センター
-----	------

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均	合計前年度比
開所日数(日)	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242	20	100%
来所者数(人)	87	85	93	84	99	100	82	120	131	105	96	114	1,196	100	112%
電話数(件)	103	84	125	179	132	188	203	154	131	226	160	195	1,880.0	156.7	99%
ケースワーク数(件)	421	438	457	377	373	411	449	459	475	514	420	457	5,251.0	437.6	169%
1日平均来所数(人)	4	5	5	4	5	5	4	6	7	6	5	5	59.5	5.0	113%
1日平均電話数(件)	5	5	6	9	6	9	10	8	7	12	9	9	93.5	7.8	100%
1日平均ケースワーク数(件)	20	24	21	19	18	21	21	23	24	27	23	21	261.6	21.8	171%

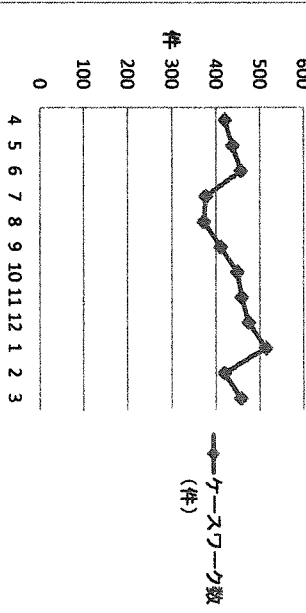
来所者数(人)



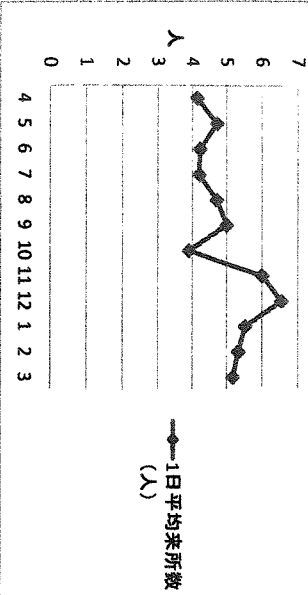
電話数(件)



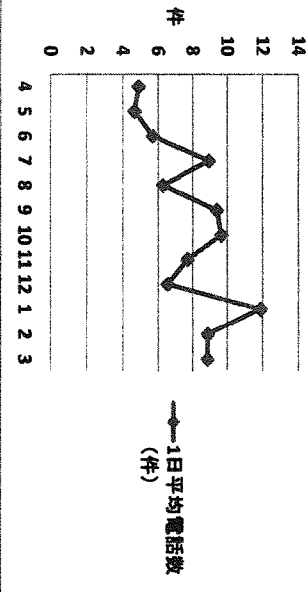
ケースワーク数(件)



1日平均来所者数(人)



1日平均電話数(件)



1日平均ケースワーク数(件)

